



SOMPO ホールディングス

安心・安全・健康のテーマパーク

2020年度中間決算説明資料

2020年11月19日

SOMPOホールディングス株式会社



目次

業績ハイライト(2020年度中間期)	2
1. 連結業績	
2020年度中間決算概況(連結)	4
決算のポイント① 保険引受利益(損保ジャパン)	5
決算のポイント② 資産運用粗利益(損保ジャパン)	6
決算のポイント③ 連結経常利益	7
決算のポイント④ 連結純利益	8
2020年度通期業績予想(連結)	9
新型コロナウイルス感染拡大の影響	10
2020年度通期業績予想修正のポイント	11
(参考)通期業績予想(連結経常利益)のブレイクダウン	12
(参考)過去の業績進捗状況	13
(参考)経営数値目標等	14
2. 国内損保事業	
2020年度中間決算概況(損保ジャパン)	16
正味収入保険料	17
正味損害率(アード・インカード)	18
(参考)正味損害率(リトン・ペイド)	19
正味事業費率	20
コンバインド・レシオ	21
資産運用損益	22
(参考)資産運用粗利益の内訳	23
(参考)2020年度通期業績予想(損保ジャパン)	24
(参考)自動車保険関連の指標	25
(参考)国内自然災害	26
(参考)責任準備金・支払備金	27

3. 海外保険事業	
業績概況(海外保険事業)	29
(参考)グループ会社別業績	30
(参考)SI ^{※1} 業績概況①	31
(参考)SI業績概況②	32
4. 国内生保事業	
業績概況(ひまわり生命)	34
当期純利益(ひまわり生命)	35
修正利益・修正純資産(ひまわり生命)	36
5. 介護・ヘルスケア事業等	
業績概況(介護・ヘルスケア事業等)	38
SOMPOケアの主要指標	39
6. ERM・資産運用	
財務健全性: ESR(99.5%VaR)	41
(参考)実質自己資本・リスク量のブレイクダウン	42
資産ポートフォリオ(グループ連結ベース)	43
資産ポートフォリオ(損保ジャパン)	44
資産ポートフォリオ(SI)	45
資産ポートフォリオ(ひまわり生命)	46

為替レート(米ドル/円)		
2020年度 中間決算実績	105.80円(前年同期比: △2.0%)	2020年9月末
	— 海外 ^{※2} 107.74円(前年同期比: △0.0%)	2020年6月末
2020年度 通期業績予想	今回予想 105.80円(期初予想比: △2.8%)	2020年9月末
	(参考) 期初予想 108.83円	2020年3月末

※1 SIはSompoインターナショナルの企業部門を指す(以下同様)

※2 海外保険事業

業績ハイライト(2020年度中間期)

- ◆ 損保ジャパンの損害率低下を主因に、中間期の連結経常利益は増益
- ◆ 精緻化した新型コロナウイルス影響などを反映の上、通期業績予想を修正、連結経常利益は2,230億円、連結純利益は1,400億円を見込む
- ◆ 今期業績に対する株主還元については、一株当たり配当金を170円(前年比+20円)に上方修正

中間期実績

- 損保ジャパンは、外出自粛を背景とした自動車保険の損害率低下を主因に、保険引受利益は増益
-自動車保険のE/I損害率は前年同期比 Δ 7.9pt低下、事故受付件数も同 Δ 19.3%
資産運用粗利益は Δ 243億円減益、前年度の金利低下局面で債券を売却した影響の剥落などが主因
- 海外保険事業の修正利益は Δ 202億円減益、
トップラインは順調に拡大した一方で、SIの新型コロナウイルス関連の備金計上や利配収入減が主因
- 国内生保事業は、新型コロナウイルス影響を受けるも、2020年7-9月期の新契約は持ち直し
- 介護事業は、新型コロナウイルスに伴う現場職員への特別手当支給などがあるも、経常利益は増益

通期業績予想の修正

- 精緻化した新型コロナウイルス影響や海外自然災害の発生状況を踏まえ調整
連結経常利益は2,230億円(期初予想比変わらず)、連結純利益は1,400億円(期初予想比 Δ 100億円)
- 2020年度通期業績予想(今回予想)における新型コロナウイルス影響は Δ 80億円を見込む
- 株主還元原資となる修正連結利益は2,000億円を見込む
今期業績に対する株主還元については、一株当たり配当金を170円(前年比+20円)に上方修正

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

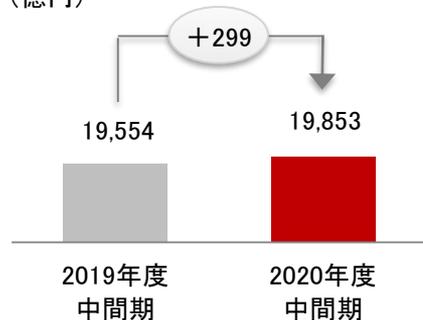
6. ERM・資産運用

2020年度中間決算概況(連結)

- ◆ SIの増収が寄与し、正味収入保険料は+664億円の増収
- ◆ 損保ジャパンの増益を主因に連結経常利益は増益

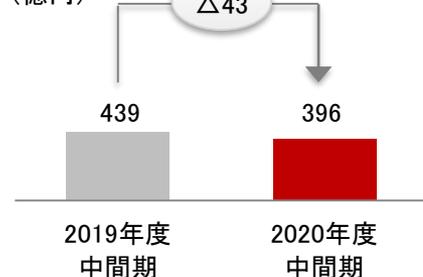
連結経常収益

(億円)



連結純利益

(億円)



(単位: 億円)	2019年度 中間期	2020年度 中間期	増減	2020年度 (今回予想)
連結経常収益	19,554	19,853	+299 (+1.5%)	-
正味収入保険料	15,024	15,688	+664 (+4.4%)	28,840
生命保険料	1,729	1,688	△41 (△2.4%)	3,500
連結経常利益	637	775	+137	2,230
損保ジャパン	333	644	+310	2,200
海外グループ会社	588	173	△414	442
ひまわり生命	143	170	+26	255
介護・ヘルスケア※1	40	51	+10	77
その他・連結調整等※2	△469	△265	+204	△744
連結純利益※3	439	396	△43	1,400
損保ジャパン	249	459	+209	1,600
海外グループ会社	492	64	△428	303
ひまわり生命	94	119	+24	175
介護・ヘルスケア	23	20	△2	46
その他・連結調整等	△421	△267	+153	△724
(参考)修正連結利益	823	950	+126	2,000
国内損保事業	344	675	+331	1,360
海外保険事業	277	74	△202	275
国内生保事業	171	180	+9	325
介護・ヘルスケア事業等	29	18	△10	70

※1 介護・ヘルスケアは、SOMPOケア、SOMPOヘルスサポートの合計

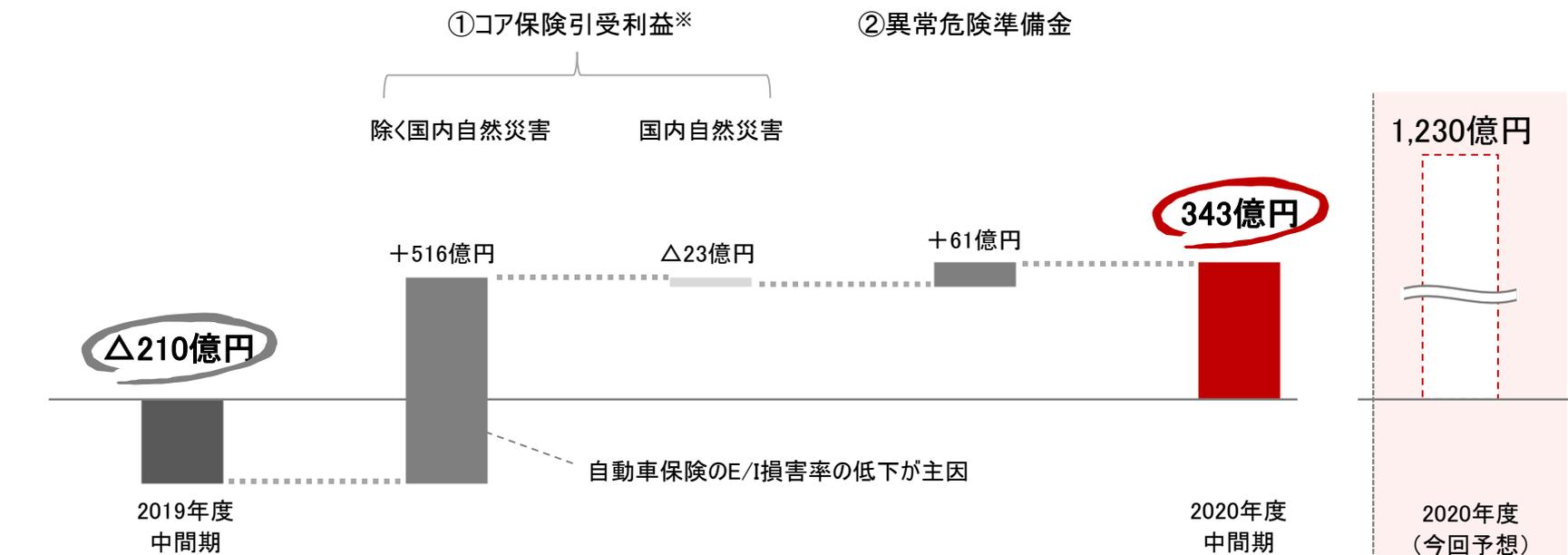
※2 SOMPOホールディングス設立時に企業結合の会計処理として「パーチェス法」を適用したことによる売却損益等の修正を含む

※3 連結純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す(以下同様)

決算のポイント① 保険引受利益(損保ジャパン)

◆ 自動車保険の損害率低下を主因に、保険引受利益は+554億円の増益

保険引受利益(損保ジャパン)の増減要因



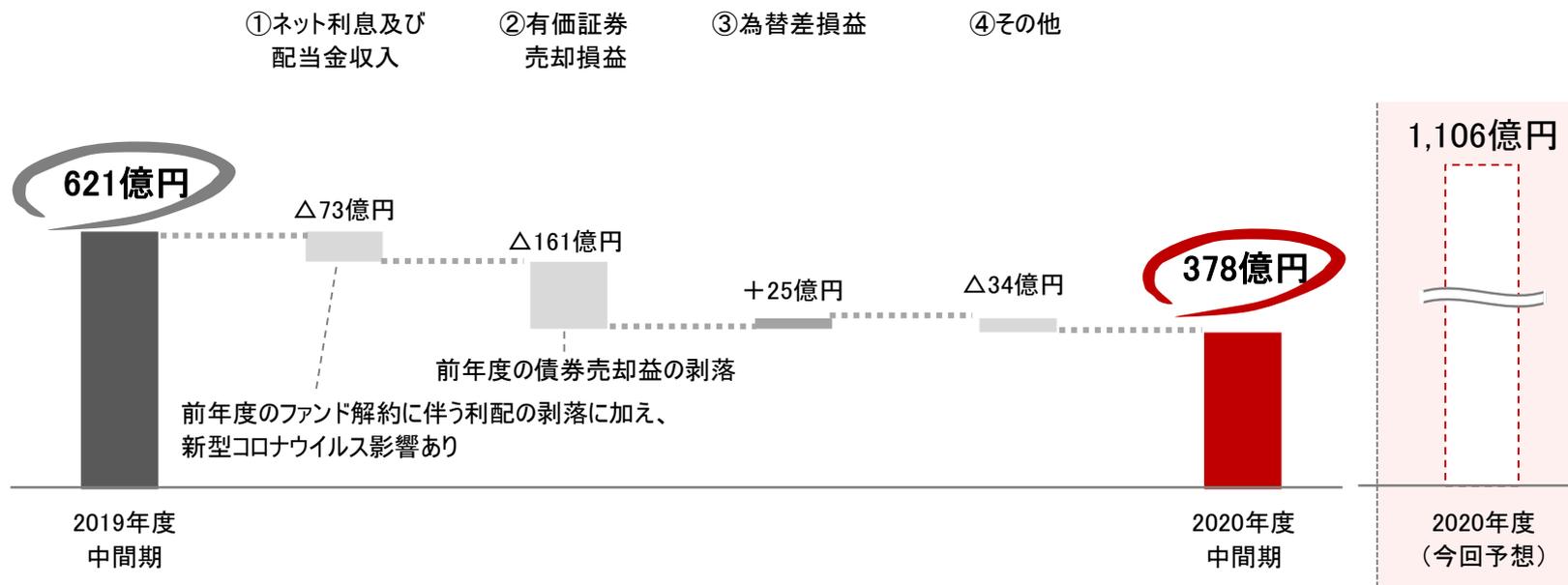
	①コア保険引受利益			②異常危険準備金	保険引受利益
		(除く国内自然災害)	(国内自然災害)		
2019年度中間期	237億円	669億円	△431億円	△448億円	△210億円
2020年度中間期	730億円	1,186億円	△455億円	△386億円	343億円

※ コア保険引受利益は、保険引受利益から異常危険準備金に係る影響を除いたもの

決算のポイント② 資産運用粗利益(損保ジャパン)

◆ 前年度の金利低下局面で債券を売却した影響の剥落などにより、資産運用粗利益は378億円

資産運用粗利益(損保ジャパン)の増減要因

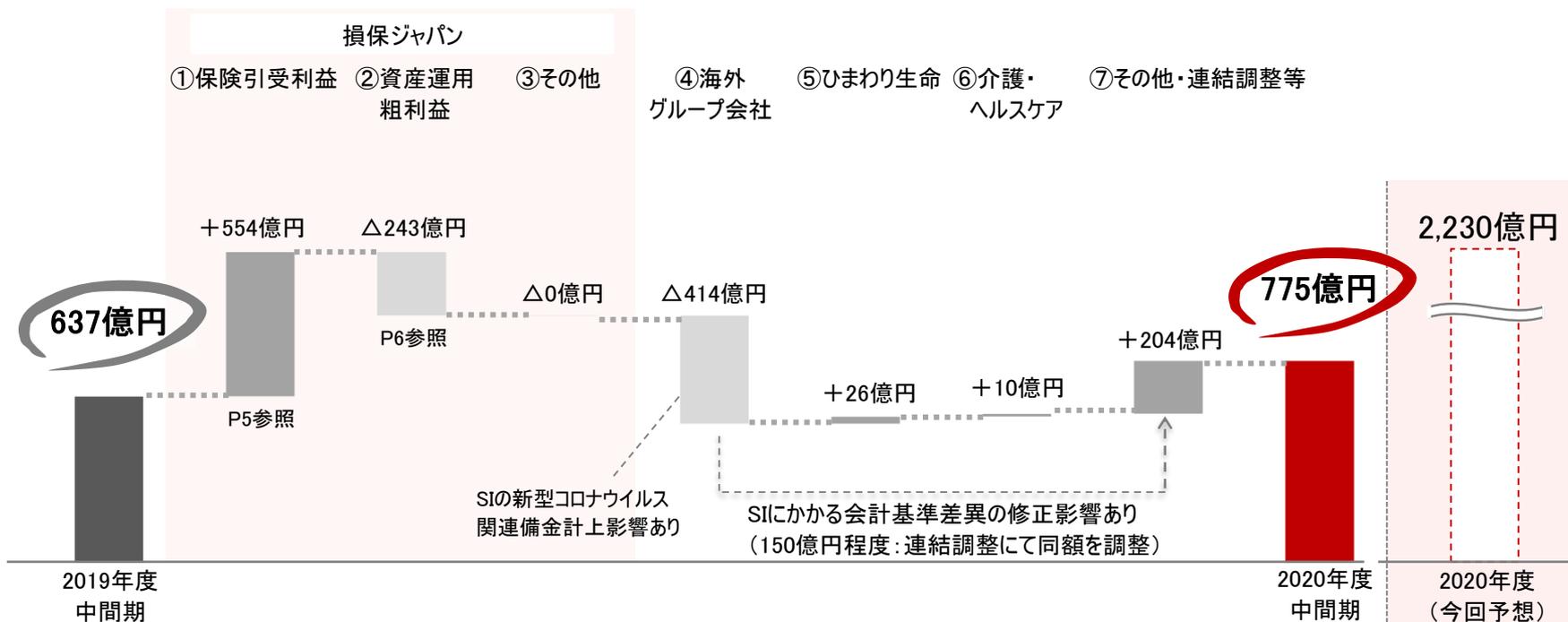


	① ネット利息及び配当金収入	② 有価証券売却損益	③ 為替差損益	④ その他	資産運用粗利益
2019年度 中間期	388億円	324億円	△36億円	△54億円	621億円
2020年度 中間期	315億円	162億円	△10億円	△88億円	378億円

決算のポイント③ 連結経常利益

◆ SIで新型コロナウイルス関連の備金を計上するも、損保ジャパンの増益を主因に、連結経常利益は増益

連結経常利益の増減要因



	①保険引受利益	②資産運用粗利益	③その他	④海外グループ会社	⑤ひまわり生命	⑥介護・ヘルスケア	⑦その他・連結調整等	連結経常利益
2019年度中間期	△210億円	621億円	△77億円	588億円	143億円	40億円	△469億円	637億円
2020年度中間期	343億円	378億円	△78億円	173億円	170億円	51億円	△265億円※	775億円

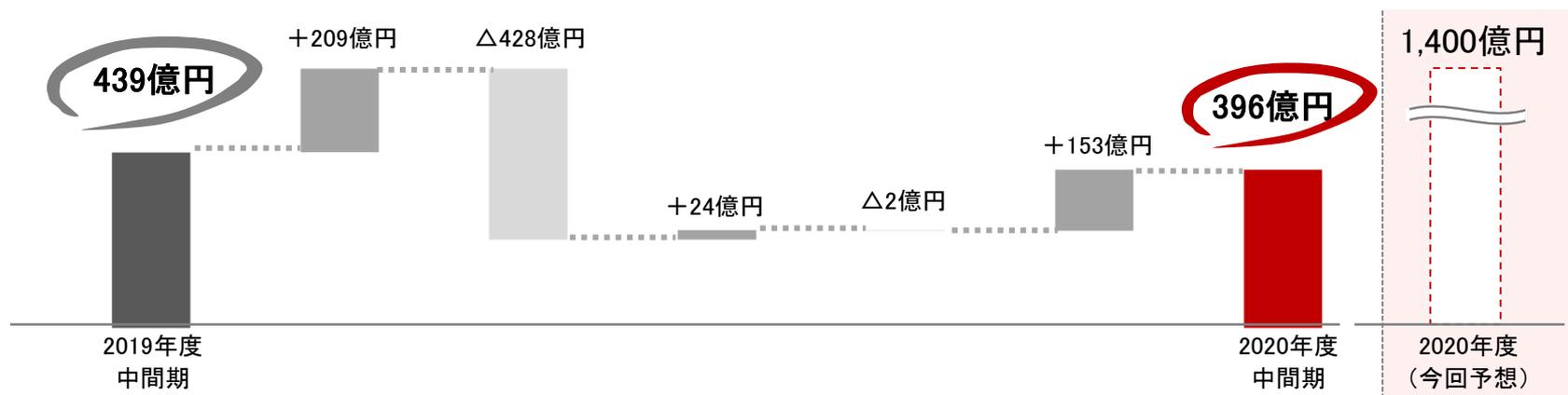
※ 2020年度中間期のSIに係るのれん・無形固定資産等償却額(税前)は125億円

決算のポイント④ 連結純利益

◆ 連結純利益は396億円(通期業績予想(今回予想)に対する進捗率:28%)

連結純利益の増減要因

①損保ジャパン ②海外グループ会社 ③ひまわり生命 ④介護・ヘルスケア ⑤その他・連結調整等



	①損保ジャパン	②海外グループ会社	③ひまわり生命	④介護・ヘルスケア	⑤その他・連結調整等	連結純利益
2019年度中間期	249億円	492億円	94億円	23億円	△421億円	439億円
2020年度中間期	459億円	64億円	119億円	20億円	△267億円	396億円

2020年度通期業績予想(連結)

◆ 新型コロナウイルス影響を精緻化し業績予想を修正、連結純利益は1,400億円を見込む

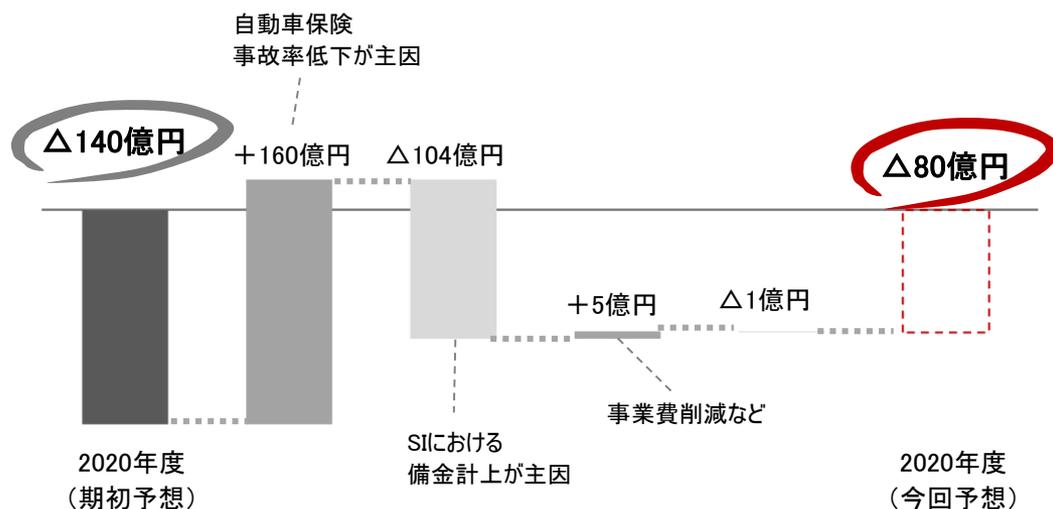
(単位:億円)	2019年度 (実績)①	2020年度			対前年増減 ③-①
		(期初予想)②	(今回予想)③	増減③-②	
正味収入保険料	28,254	28,600	28,840	+240	+585 (+2.1%)
生命保険料	3,560	3,585	3,500	△85	△60 (△1.7%)
連結経常利益	1,924	2,230	2,230	-	+305
損保ジャパン	1,823	2,100	2,200	+100	+376
海外グループ会社	879	601	442	△158	△436
ひまわり生命	255	246	255	+8	△0
介護・ヘルスケア	101	104	77	△27	△24
その他・連結調整等	△1,135	△823	△744	+78	+390
連結純利益	1,225	1,500	1,400	△100	+174 (+14.3%)
損保ジャパン	1,305	1,560	1,600	+40	+294
海外グループ会社	753	489	303	△186	△450
ひまわり生命	165	170	175	+5	+9
介護・ヘルスケア	61	64	46	△17	△15
その他・連結調整等	△1,061	△783	△724	+58	+337
(参考)修正連結利益	1,508	1,870	2,000	+130	+491 (+32.6%)
国内損保事業	608	965	1,360	+395	+751
海外保険事業	501	510	275	△235	△226
国内生保事業	320	325	325	-	+4
介護・ヘルスケア事業等	77	70	70	-	△7

新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ◆ 2020年度通期連結純利益(今回予想)における新型コロナウイルスの影響額は△80億円程度を見込む
- ◆ なお、2020年度中間期連結純利益への影響額は+50億円程度

2020年度通期連結純利益影響の変動要因※1

①国内損保 ②海外保険 ③国内生保 ④介護事業



		①国内損保	②海外保険	③国内生保	④介護事業	連結純利益
期中 予想	影響額①※2	△40億円	△86億円	-	△14億円	△140億円
	影響額②※3	0～△300億円				
今回 予想		+120億円	△190億円	+5億円	△15億円	△80億円

※1 概算数値

※2 期中予想に織り込んだ影響(発現蓋然性が高く、合理的に算出可能な影響額)

※3 期中予想に織り込んでいない追加的な影響(想定シナリオ下で発現する可能性のあるプラス/マイナス影響をネットした影響額)

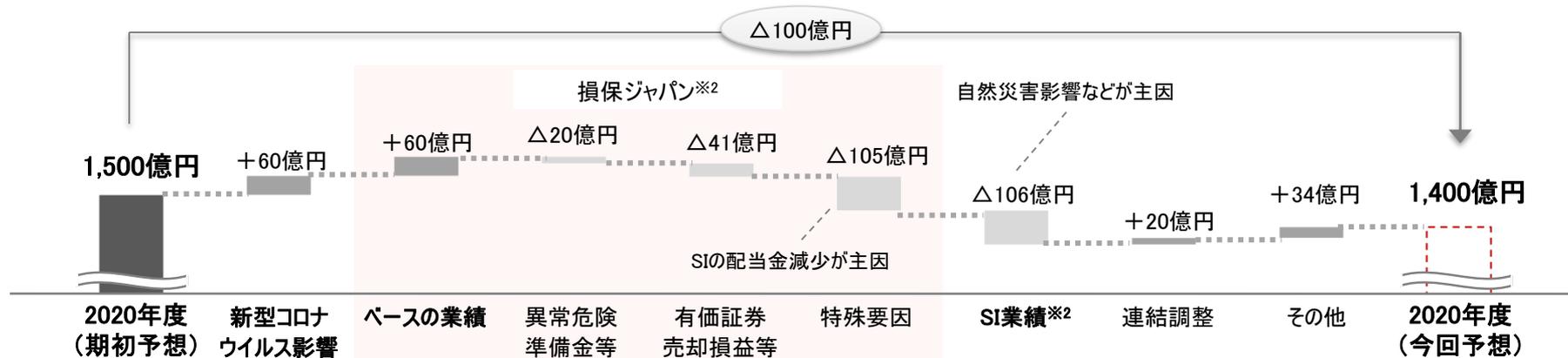
(参考)2020年度中間期連結純利益への影響※1



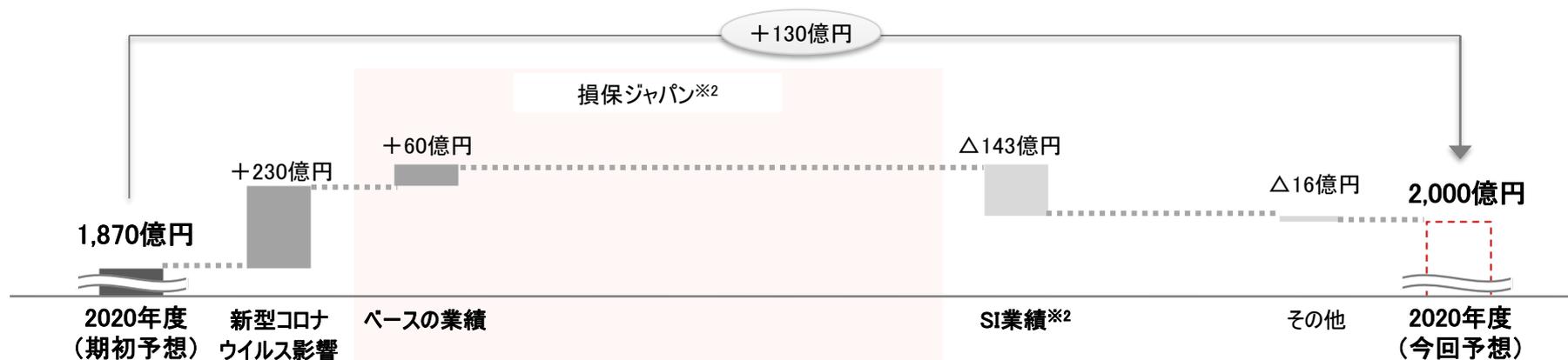
2020年度通期業績予想修正のポイント

- ◆ 新型コロナウイルス影響を精緻化したことなどにより、連結純利益は期初予想比△100億円減益の1,400億円を見込む
- ◆ 株主還元の原資となる修正連結利益は、期初予想比+130億円増益の2,000億円を見込む

修正の要因(税引後数値※1): 連結純利益



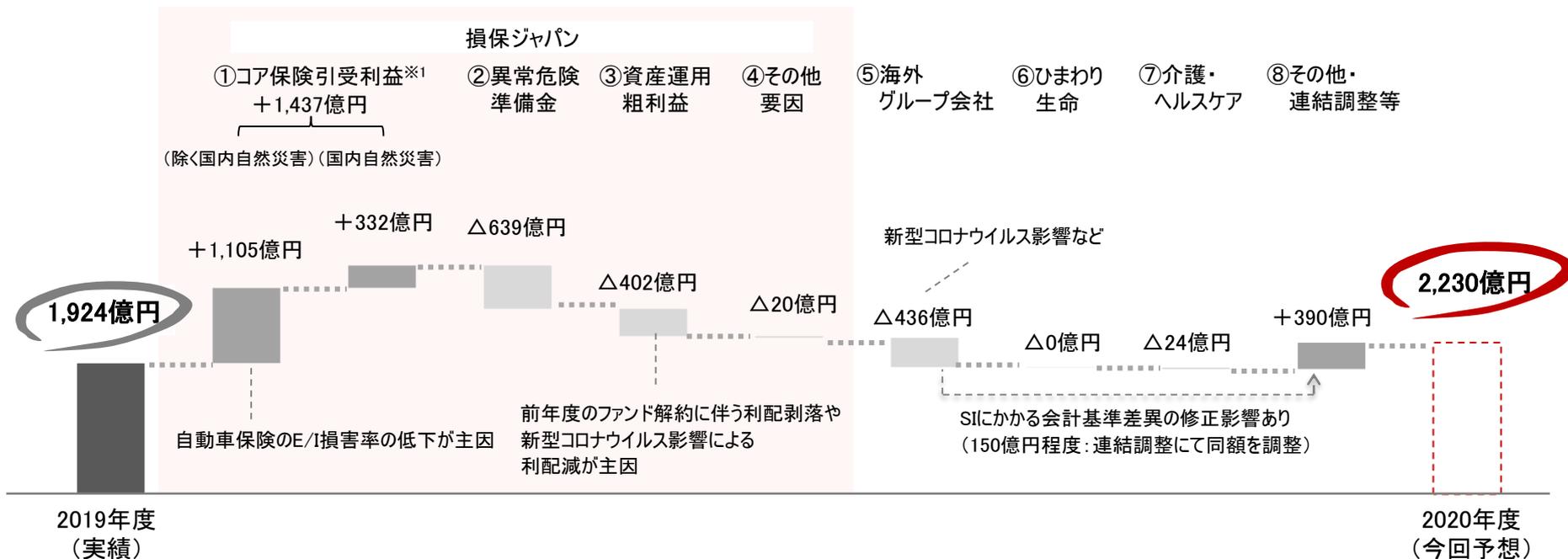
(参考)修正の要因(税引後数値※1): 修正連結利益



※1 税引後数値は概算数値を含む ※2 新型コロナウイルス影響を除く

(参考) 通期業績予想(連結経常利益)のブレイクダウン

連結経常利益の主要構成要素



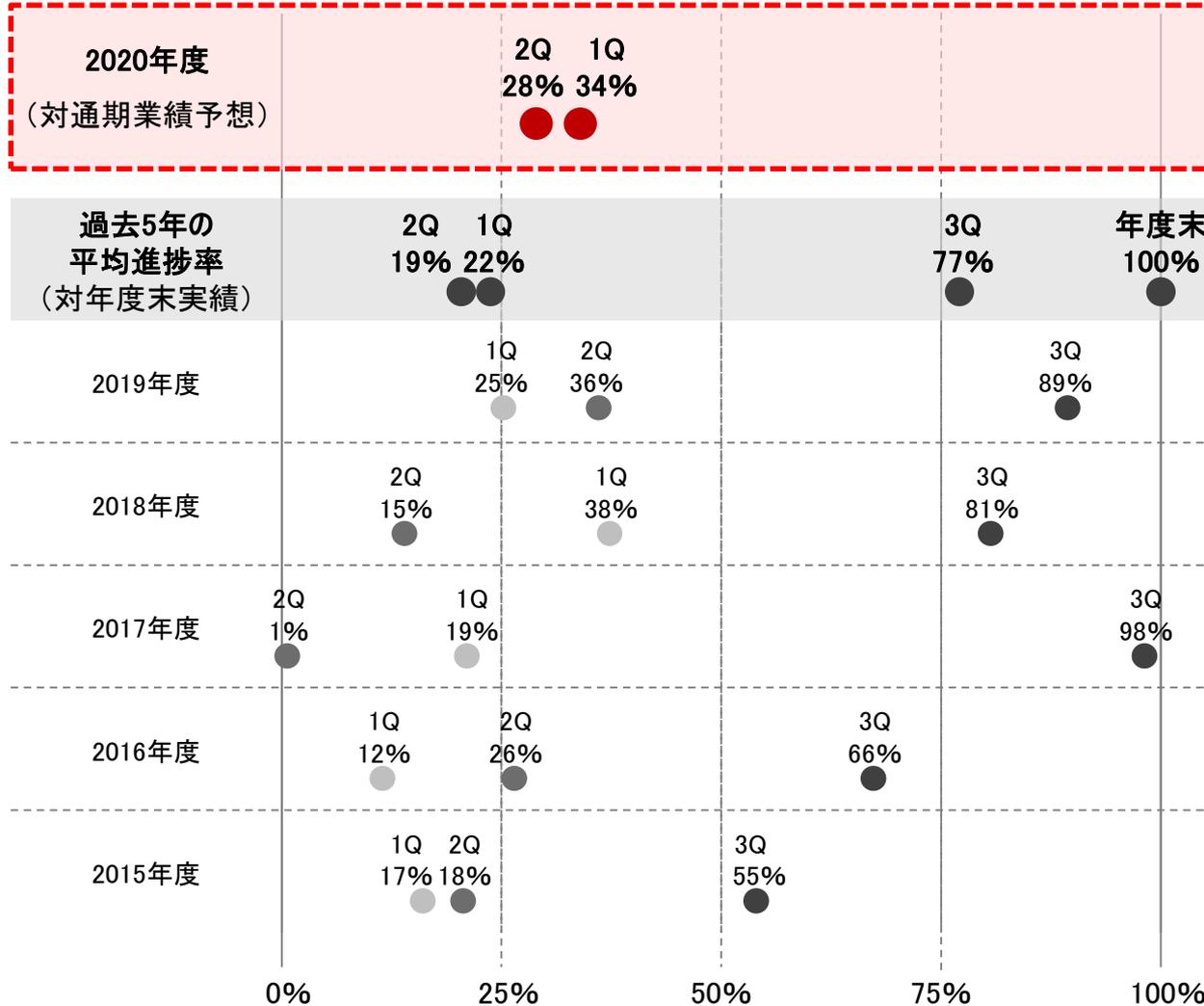
	①コア保険引受利益		②異常危険準備金	③資産運用粗利益	④その他要因	⑤海外グループ会社	⑥ひまわり生命	⑦介護・ヘルスケア	⑧その他・連結調整等	連結経常利益
	(除く国内自然災害)	(国内自然災害)								
2019年度実績	1,026億円	△932億円	336億円	1,509億円	△116億円	879億円	255億円	101億円	△1,135億円	1,924億円
2020年度今回予想	2,132億円	△600億円	△302億円	1,106億円	△136億円	442億円	255億円	77億円	△744億円※2	2,230億円
(参考)2020年度期初予想	1,462億円	△600億円	△32億円	1,400億円	△130億円	601億円	246億円	104億円	△823億円※2	2,230億円

※1 コア保険引受利益は、保険引受利益から異常危険準備金に係る影響を除いたもの

※2 SI買収に伴うのれんは1,513百万ドル、無形固定資産を合わせた正味償却対象額は2,000百万ドル程度(買収時点)、のれんは10年、無形固定資産は適切な償却期間を設定、2020年度今回予想における正味償却対象額は246億円の見込み

(参考) 過去の業績進捗状況

四半期の進捗率(連結純利益)



(参考) 経営数値目標等

計画数値

(単位: 億円)	2019年度	2020年度	
	(実績)	(中間実績)	(今回予想)
国内損保事業	608	675	1,360
海外保険事業	501	74	275
国内生保事業	320	180	325
介護・ヘルスケア事業等	77	18	70
合計(修正連結利益)	1,508	950	2,000
修正連結ROE※2	6.4%	—	8.5%
ROE(J-GAAPベース)	7.3%	—	8.4%

修正連結利益※1の定義

国内損保事業

当期純利益
 + 異常危険準備金繰入額等(税引後)
 + 価格変動準備金繰入額(税引後)
 - 有価証券の売却損益・評価損(税引後)

海外保険事業

当期純利益(主な非連結子会社含む)
 なお、SIのみOperating Income※3

国内生保事業

当期純利益
 + 危険準備金繰入額(税引後)
 + 価格変動準備金繰入額(税引後)
 + 責任準備金補正(税引後)
 + 新契約費繰延(税引後)
 - 新契約費償却(税引後)

介護・ヘルスケア事業等

当期純利益

※1 事業部門別修正利益は、一過性の損益またはグループ会社配当等の特殊要因を除く

※2 修正連結ROE=修正連結利益÷修正連結純資産(分母は、期首・期末の平均残高)

修正連結純資産=連結純資産(除く国内生保事業純資産)+国内損保事業異常危険準備金等(税引後)+国内損保事業価格変動準備金(税引後)+国内生保事業修正純資産
 国内生保事業修正純資産=国内生保事業純資産(J-GAAP)+危険準備金(税引後)+価格変動準備金(税引後)+責任準備金補正(税引後)+未償却新契約費(税引後)

※3 SIのOperating Income=当期純利益-為替損益-有価証券売却・評価損益-減損損失など

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

6. ERM・資産運用

2020年度中間決算概況(損保ジャパン)

◆ 自動車保険や傷害保険の損害率低下を主因に、当期純利益は+209億円

(単位:億円)	2019年度 中間期	2020年度 中間期	増減	2020年度 (今回予想)
正味収入保険料	11,281	10,937	△343 (△3.0%)	21,135
(除く自賠責・家計地震)	9,822	9,704	△118 (△1.2%)	18,779
既経過保険料(除く自賠責・家計地震)	9,375	9,307	△67 (△0.7%)	18,770
E/I損害率(除く自賠責・家計地震)	63.0%	57.7%	△5.3pt	58.0%
正味損害率	57.8%	56.7%	△1.1pt	62.1%
(除く自賠責・家計地震)	55.7%	54.7%	△1.1pt	59.5%
正味事業費率	31.7%	33.0%	+1.3pt	33.7%
(除く自賠責・家計地震)	33.1%	33.8%	+0.8pt	34.5%
コンバインド・レシオ(W/P)(除く自賠責・家計地震)	88.8%	88.5%	△0.3pt	93.9%
(参考)コンバインド・レシオ(E/I) ^{※1} (除く自賠責・家計地震)	96.0%	91.5%	△4.5pt	92.4%
保険引受利益	△210	343	+554	1,230
資産運用粗利益	621	378	△243	1,106
経常利益	333	644	+310	2,200
当期純利益	249	459	+209	1,600
(参考) 異常危険準備金繰入額等(税引後)	+324	+280	△44	+221
(参考) 価格変動準備金繰入額(税引後)	+14	+14	△0	+28
(参考) 有価証券売却損益・評価損(税引後)	△226	△70	+155	△394
(参考) 特殊要因(税引後) ^{※2}	+2	△1	△4	△85
(参考) 修正利益	365	681	+316	1,370

※1 E/I損害率+正味事業費率(以下同様)

※2 株式先物関連損益等

◆ 新型コロナウイルス影響や一過性要因を主因に減収も、ベースの販売力は安定

種目別正味収入保険料

(単位:億円)	2019年度 中間期	2020年度 中間期	増減		2020年度 (今回予想)
火災	1,498	1,516	+17	(+1.2%)	2,866
海上	241	208	△33	(△13.8%)	393
傷害	913	826	△87	(△9.6%)	1,527
自動車	5,405	5,412	+6	(+0.1%)	10,858
自賠責	1,456	1,232	△223	(△15.4%)	2,352
その他	1,765	1,743	△22	(△1.3%)	3,136
うち賠償責任	976	942	△34	(△3.5%)	1,610
合計	11,281	10,937	△343	(△3.0%)	21,135
合計(除く自賠責・家計地震)	9,822	9,704	△118	(△1.2%)	18,779

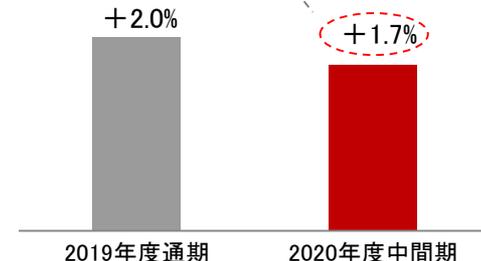
(参考) 自動車保険の台数・単価・保険料
対前年同期比(2020年4月~9月)
(営業成績保険料ベース)

	台数※	単価	保険料
ノンフリート	△0.9%	+1.7%	+0.9%
フリート	△4.9%	+2.1%	△2.8%
合計	△1.7%	+2.0%	+0.2%

※ 時間単位型自動車保険 乗るビタ！を除く

<ノンフリート保険料単価>

20年1月の料率改定により単価増トレンドは継続も
長期契約の影響で増率は低下



(主な増減要因)

火災: 料率適正化・企業分野の増収などにより増収

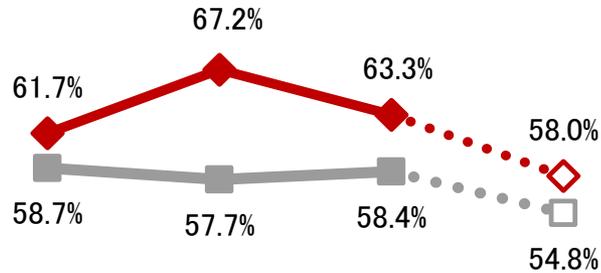
傷害: 外出自粛影響等により旅行保険を中心に減収

自動車: 新車販売不振等の影響を受けるも、レート改定効果等により増収

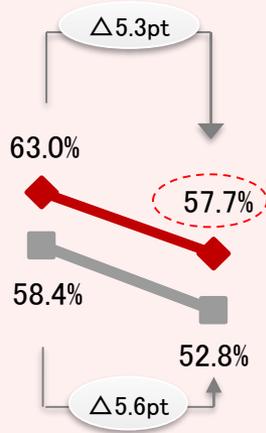
その他: 大口契約の抜け等の一過性要因を主因に減収も、主力商品のビジネスマスタープラスは引き続き好調

◆ 自動車保険や傷害保険の事故率低下を主因に、E/I損害率は△5.3pt低下

E/I損害率の推移



中間期の推移



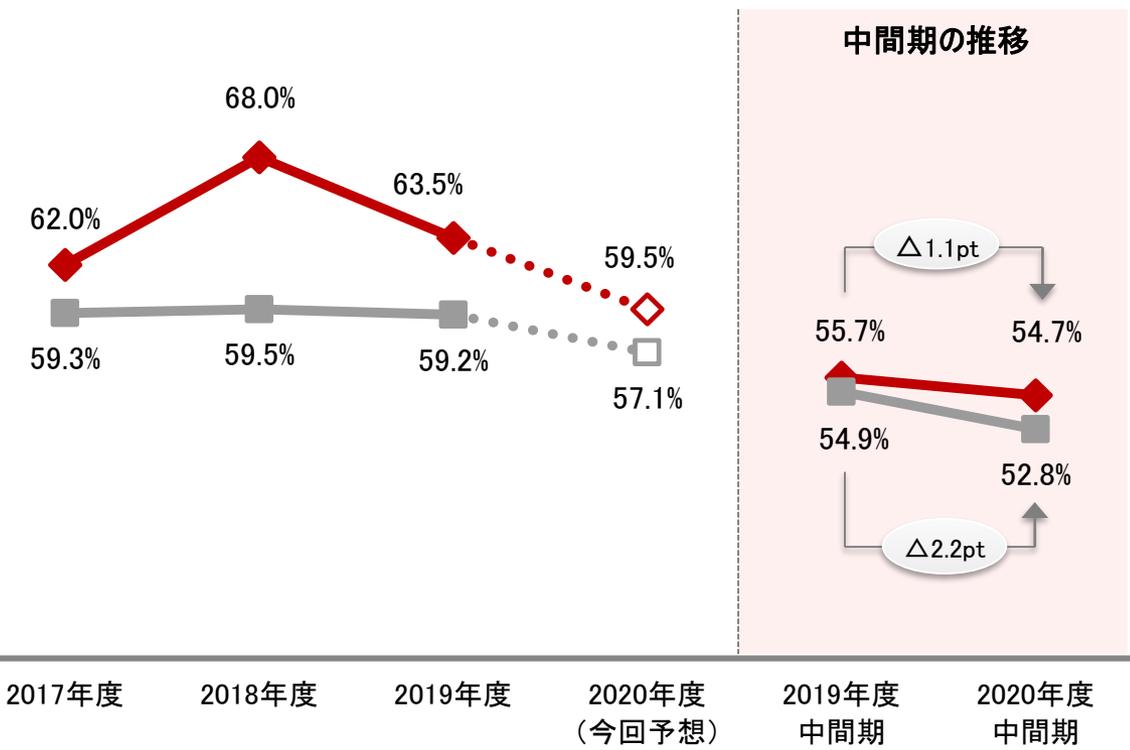
(参考)種目別E/I損害率

	2020年度中間期		2020年度(今回予想)
	損害率	対前年同期増減	損害率
火災(除く家計地震)※	85.8%	+8.3pt	74.0%
海上	51.6%	△37.3pt	58.1%
傷害	43.4%	△9.9pt	45.2%
自動車※	52.8%	△7.9pt	56.0%
その他	57.4%	△1.6pt	56.4%
合計(除く自賠責・家計地震)	57.7%	△5.3pt	58.0%

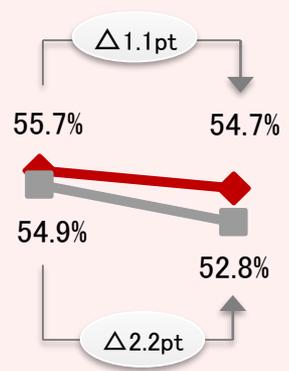
※ 中間期の国内自然災害を除くベースでは、
火災(除く家計地震): 56.3%(対前年+4.5pt)
自動車: 52.2%(同△7.9pt)

◆ 損害率(除く自賠責・家計地震)
■ 参考: 損害率(除く自賠責・家計地震・国内自然災害)

正味損害率の推移



中間期の推移



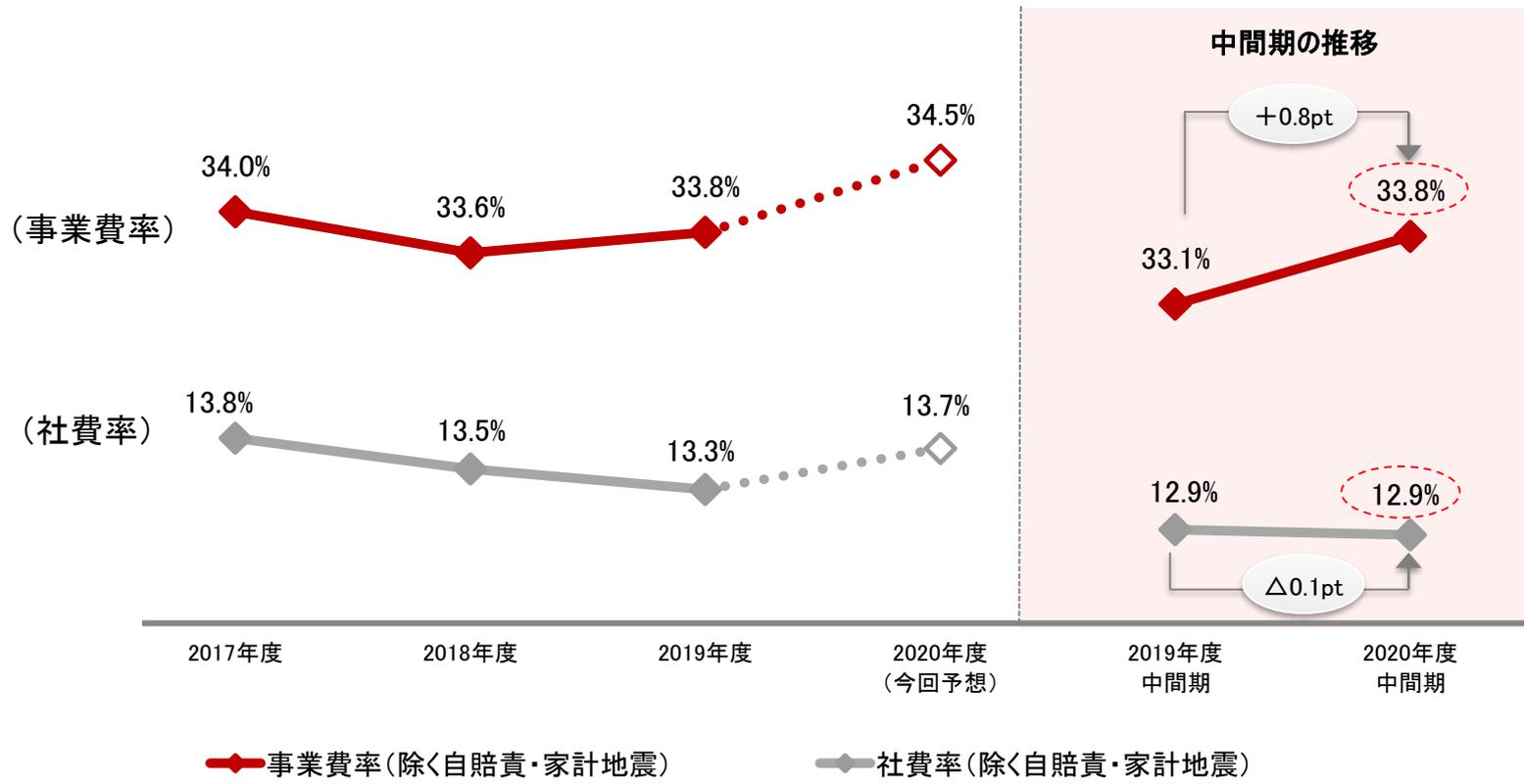
(参考) 種目別リトン損害率

	2020年度中間期	
	損害率	対前年同期増減
火災(除く家計地震)	68.5%	+8.6pt
海上	61.4%	+5.7pt
傷害	46.7%	△2.9pt
自動車	53.2%	△5.0pt
その他	50.1%	+2.5pt
合計(除く自賠償・家計地震)	54.7%	△1.1pt

◆ 損害率(除く自賠償・家計地震)
 ■ 参考: 損害率(除く自賠償・家計地震・国内自然災害)

◆ 消費増税などにより事業費率は上昇も、社費は適切にコントロール

事業費率・社費率※ (除く自賠責・家計地震)の推移

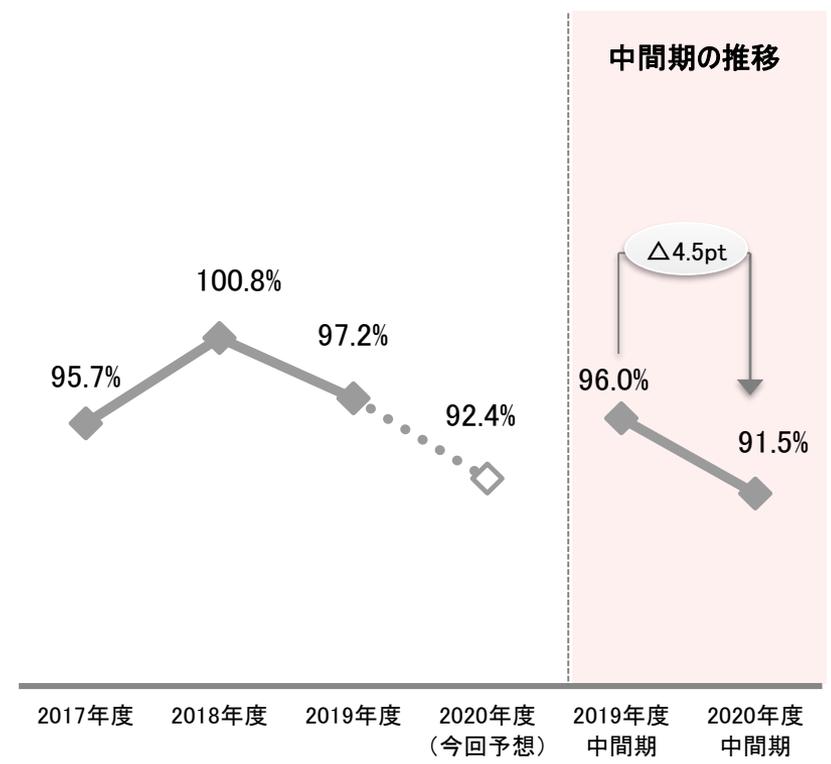
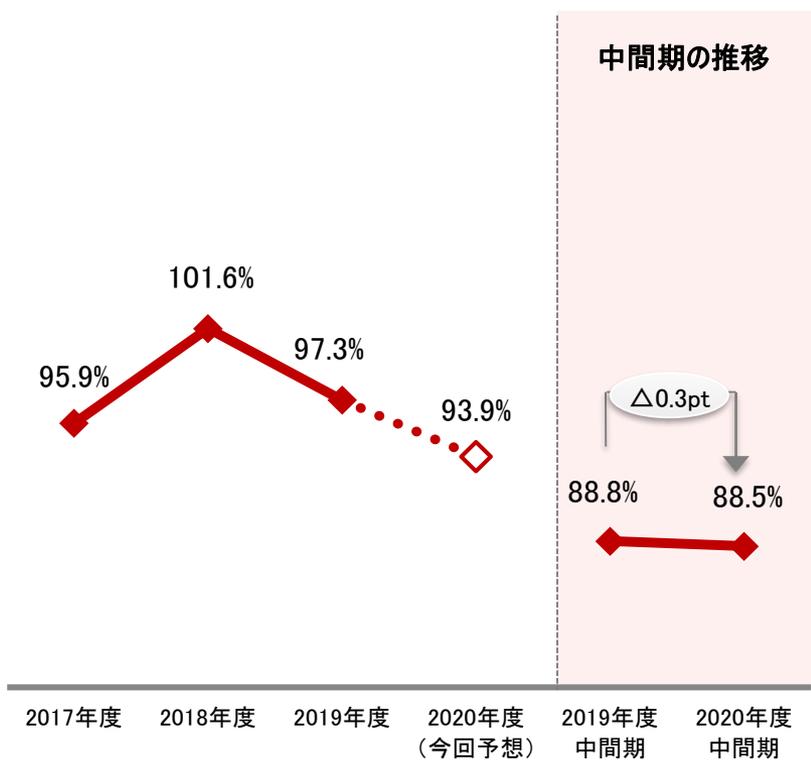


※ 保険引受に係る営業費および一般管理費の正味収入保険料に対する比率

◆ コンバインド・レシオは、前年同期比△0.3pt低下し88.5%

コンバインド・レシオ(W/P) (除く自賠責・家計地震)

(参考)E/コンバインド・レシオ(除く自賠責・家計地震)



◆ 新型コロナウイルス影響を除いたベースのネット利配は、概ね計画通り進捗

資産運用粗利益(損保ジャパン単体)

(単位:億円)		2019年度 中間期	2020年度 中間期	増減	2020年度 (今回予想)
ネット利息及び配当金収入	①	388	315	△73	607
利息及び配当金収入※1		572	484	△88	941
(うち海外子会社配当金)		2	12	+10	95
有価証券売却損益※1	②	324	162	△161	635
(うち国内株式)		211	156	△55	500
有価証券評価損	③	△10	△48	△38	△88
(うち国内株式)		△8	△41	△33	△81
金融派生商品損益	④	△35	△15	+20	△27
その他損益	⑤	△44	△34	+9	△20
資産運用粗利益	(①~⑤計)	621	378	△243	1,106

(参考)政策株式削減額

現物※2	225億円
先物※3	389億円
合計	615億円

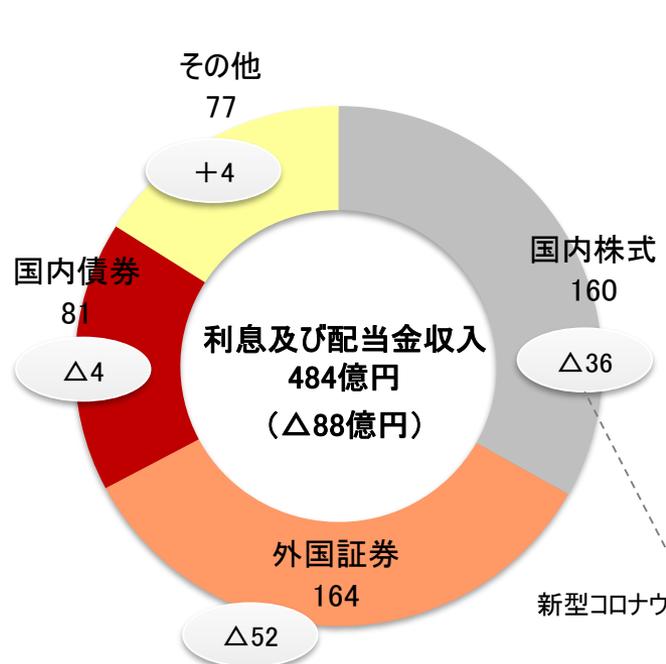
※2 時価ベースのネット削減額
(売却時価-購入時価)

※3 日経平均先物の売建て

※1 内訳は次ページ参照

利息及び配当金収入・有価証券売却損益の内訳(2020年度中間期)

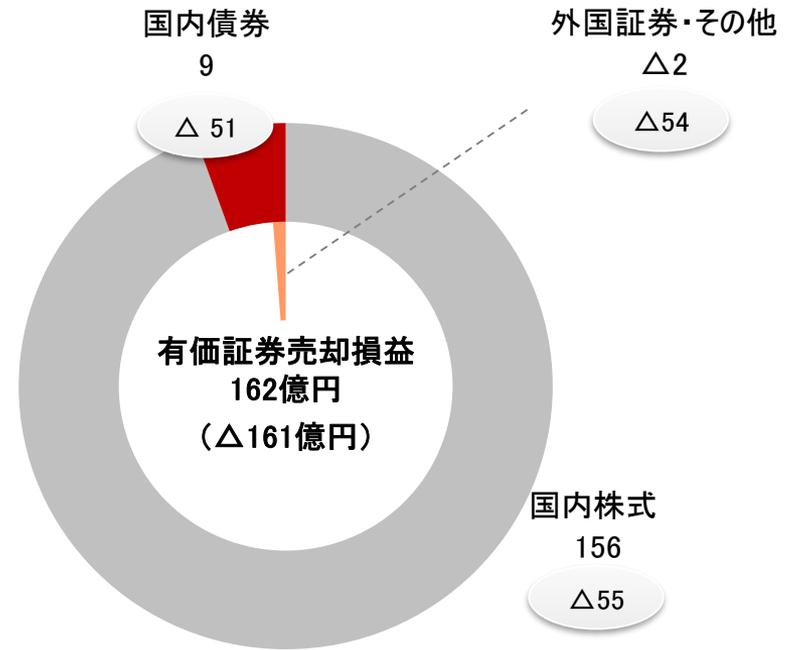
(億円)



新型コロナウイルス影響あり

前年度のファンド解約に伴う利配の剥落

○ : 2019年度中間期対比の増減額

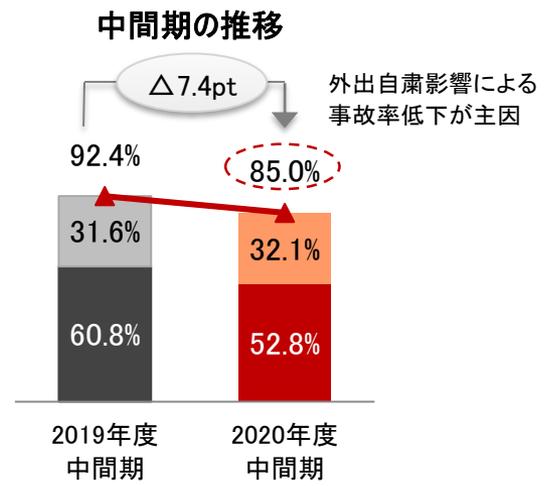
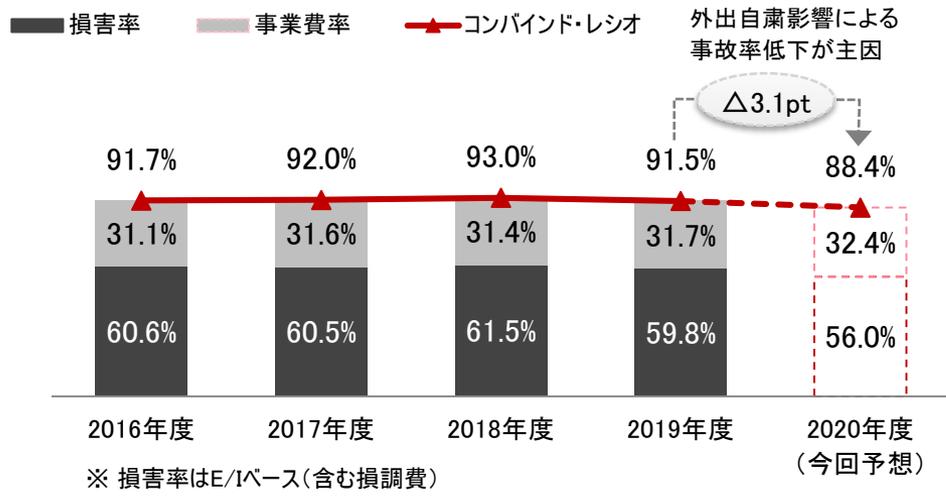


(参考)2020年度通期業績予想(損保ジャパン)

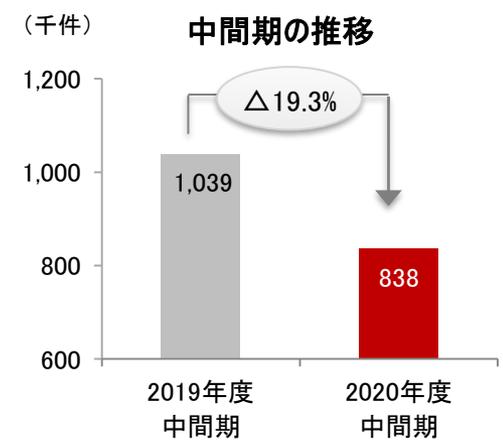
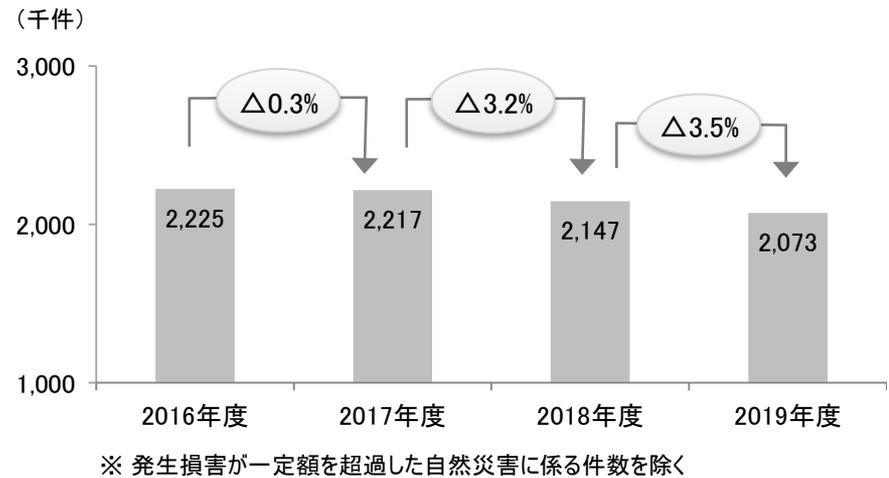
(単位:億円)	2019年度	2020年度			対前年増減 ③-①
	(実績)①	(期初予想)②	(今回予想)③	増減③-②	
正味収入保険料	21,847	21,735	21,135	△600 (△2.8%)	△712 (△3.3%)
(除く自賠責・家計地震)	19,038	19,431	18,779	△652 (△3.4%)	△258 (△1.4%)
既経過保険料(除く自賠責・家計地震)	18,739	19,250	18,770	△480 (△2.5%)	+30 (+0.2%)
E/I損害率(除く自賠責・家計地震)	63.3%	61.8%	58.0%	△3.8pt	△5.4pt
正味損害率	64.9%	64.1%	62.1%	△2.1pt	△2.8pt
(除く自賠責・家計地震)	63.5%	61.0%	59.5%	△1.6pt	△4.0pt
正味事業費率	32.4%	32.8%	33.7%	+0.9pt	+1.3pt
(除く自賠責・家計地震)	33.8%	33.5%	34.5%	+1.0pt	+0.6pt
コンバインド・レシオ(W/P) (除く自賠責・家計地震)	97.3%	94.6%	93.9%	△0.6pt	△3.4pt
(参考)コンバインド・レシオ(E/I) (除く自賠責・家計地震)	97.2%	95.3%	92.4%	△2.9pt	△4.7pt
保険引受利益	431	830	1,230	+400 (+48.2%)	+798 (+185.3%)
資産運用粗利益	1,509	1,400	1,106	△293 (△21.0%)	△402 (△26.7%)
経常利益	1,823	2,100	2,200	+100 (+4.8%)	+376 (+20.6%)
当期純利益	1,305	1,560	1,600	+40 (+2.6%)	+294 (+22.5%)
(参考) 異常危険準備金繰入額等(税引後)	△239	+24	+221	+197	+461
修正利益	+28	+28	+28	+0	+0
有価証券売却損益・評価損(税引後)	△469	△436	△394	+41	+74
特殊要因(税引後)※	+15	△190	△85	+105	△101
修正利益	641	986	1,370	+384	+728

※ グループ会社配当など

コンバインド・レシオの推移

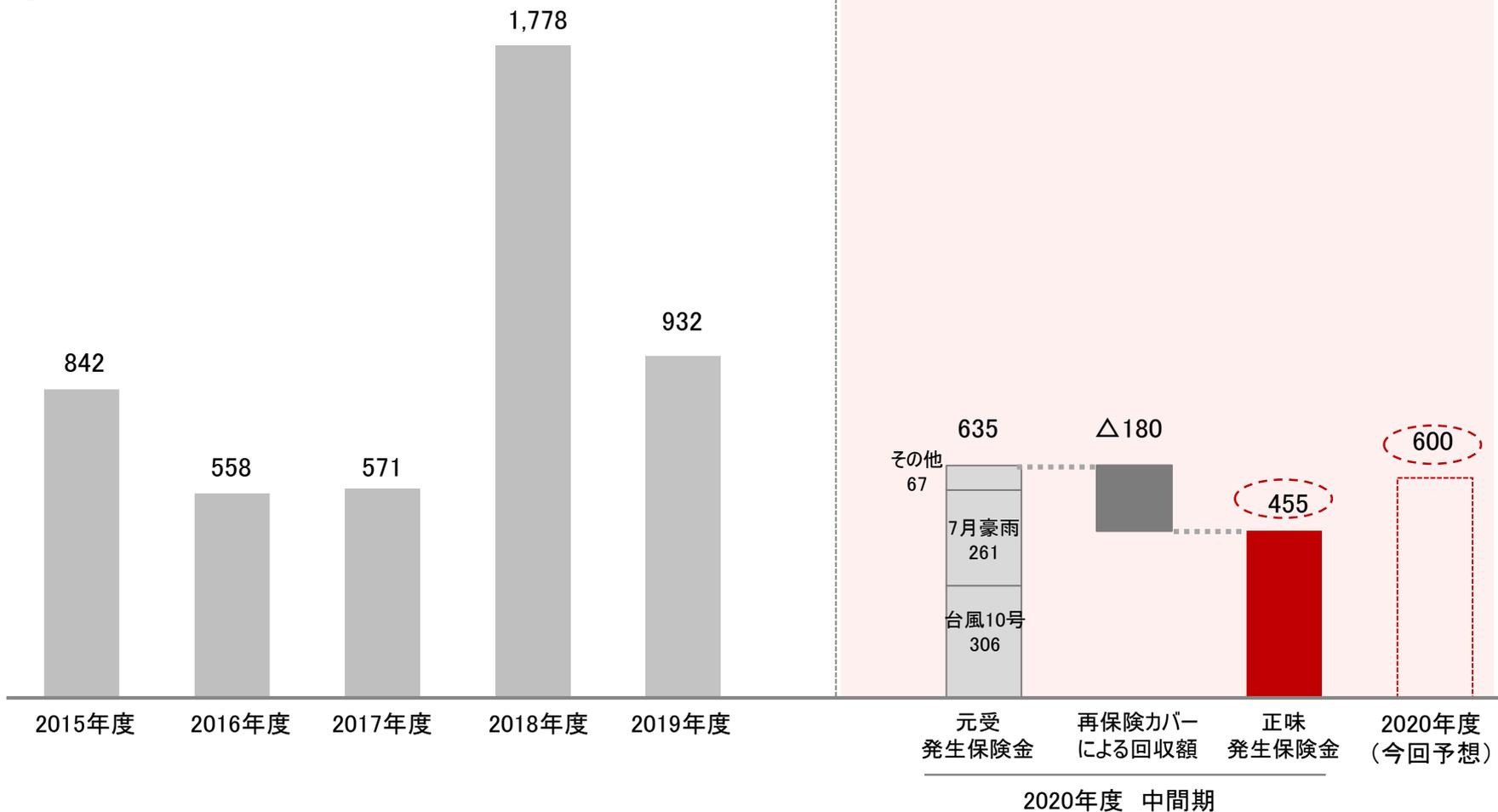


事故受付件数の推移



当年度発生国内自然災害に係る正味発生保険金※

(億円)



※ 除く自賠責・家計地震

責任準備金・支払備金(2020年度中間期)

(単位:億円)	普通責任準備金※1		異常危険準備金		支払備金	
	残高	積増額	残高	積増額	残高	積増額
火災※2	7,733	+130	1,191	+122	1,227	+141
海上	178	△37	446	+5	218	△6
傷害	1,355	+81	741	+26	476	△62
自動車	3,192	△1	533	+175	3,761	△20
自賠責※2	4,653	+22	-	-	739	+51
その他	3,613	+145	2,053	+56	2,281	+10
合計	20,726	+342	4,965	+386	8,705	+114
合計(除く自賠責・家計地震)	16,014	+317	4,965	+386	7,966	+63
	残高	積増額				積増額
長期性資産※3	11,943	△266	外貨建支払備金の為替影響			+8

※1 積立保険以外に係る払戻積立金を含む

※2 地震保険および自賠責保険に係る責任準備金は普通責任準備金に含む

※3 払戻積立金と契約者配当金として積み立てられている積立保険の収入積立保険料とその運用益の累積残

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

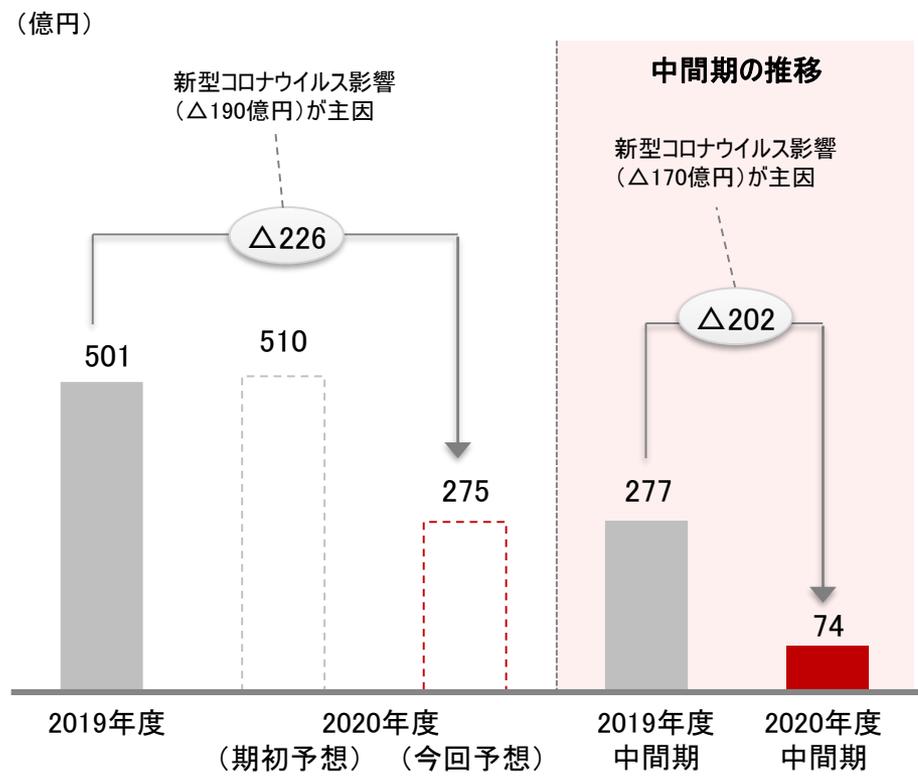
4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

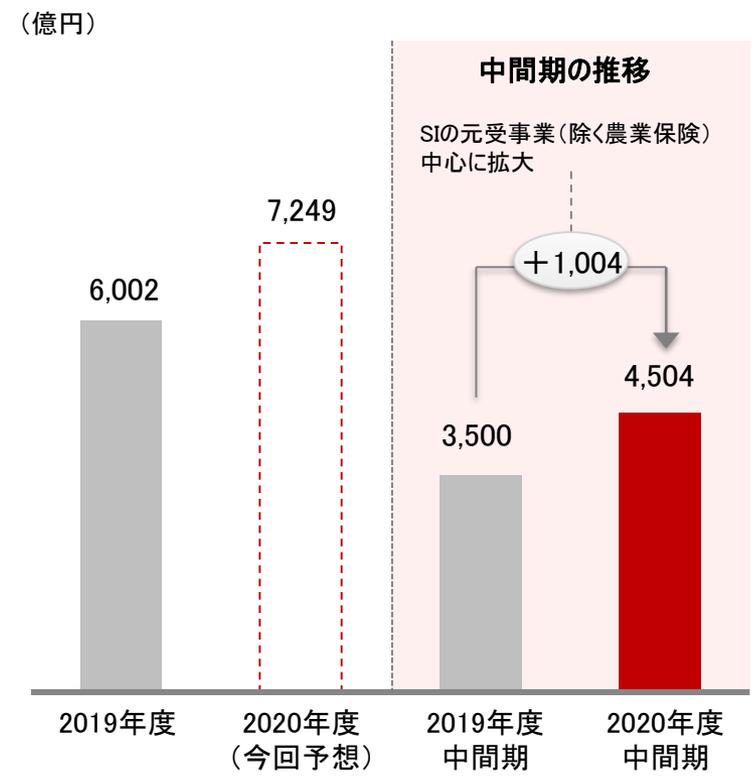
6. ERM・資産運用

◆ 中間期の修正利益は、SIにおける新型コロナウイルス影響を主因に△202億円減益の74億円
 ◆ 足もとの環境を踏まえ、通期の修正利益は275億円(対期初予想△235億円)を見込む

修正利益※



(参考)収入保険料※



※ 収入保険料は、持分割合を反映した数値を記載しており、連結財務諸表とは基準が異なる。修正利益は、持分割合の反映などの調整を行っている

(参考)グループ会社別業績

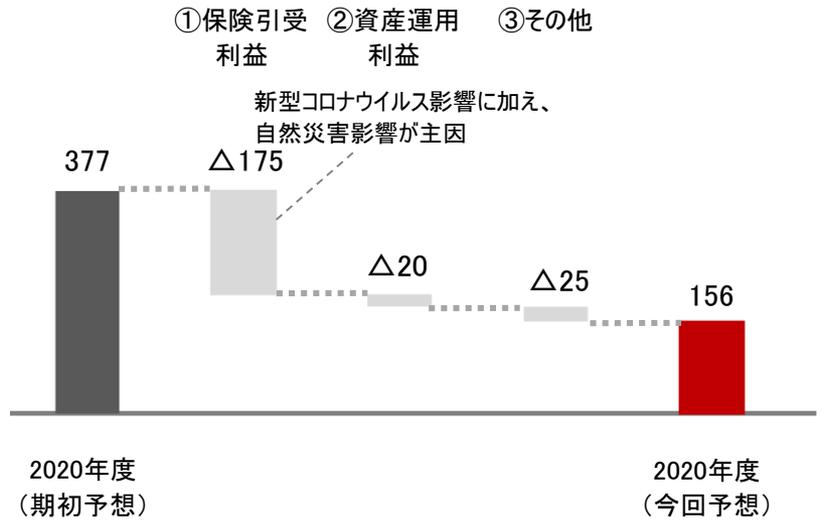
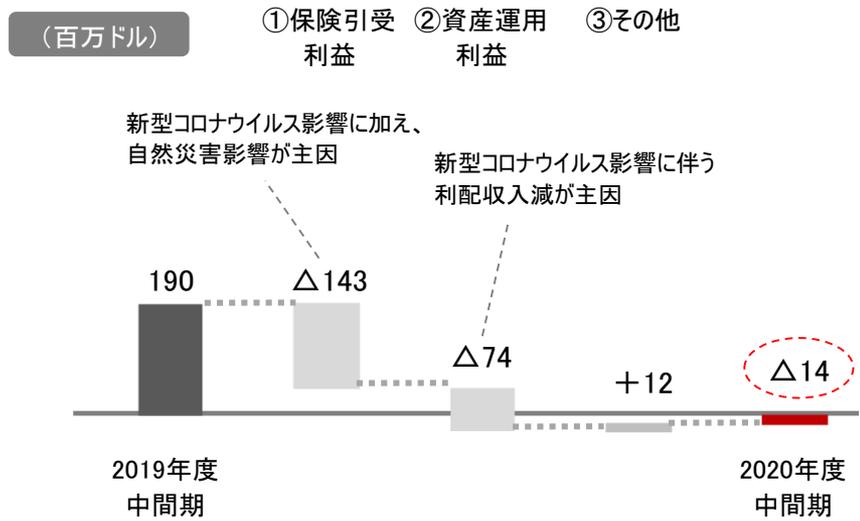
(単位:億円)		収入保険料				修正利益				ポイント	(参考)為替レート
		中間期		通期予想		中間期		通期予想			2020年6月※2 (対前年為替影響)
		実績	増減	期初	今回	実績	増減	期初	今回		
欧米	SI	3,840	+1,119	4,748	5,989	△15	△220	410	165	※P31、P32ご参照	107.74 円/米ドル (△0.0%)
アジア・中東	Sompoシゴルタ (トルコ)	139	△37	442	289	45	+2	46	64	トプラインは自動車保険中心に伸び悩む一方、損害率・事業費率ともに良好に推移	15.76 円/リラ (△15.7%)
	Sompoシンガポール	34	△5	75	63	8	+7	6	7	—	77.31 円/SGドル (△3.0%)
	ベルジャヤソンプ (マレーシア)	60	△13	148	121	12	+5	12	15	トプラインは引受基準の厳格化影響あり	25.15 円/リンギット (△3.3%)
	Sompoインドネシア	20	△2	80	57	2	+0	5	5	トプラインは自動車保険が伸び悩む	0.0076 円/ルピア (△1.3%)
	Sompo中国 NK中国	32	+2	75	70	5	△1	6	13	事業費率が改善	15.23 円/人民元 (△2.9%)
	Sompo香港	20	+2	35	30	1	+0	3	3	—	13.90 円/香港ドル (+0.8%)
	ユニバーサルソンプ (インド)	33	+4	90	85	4	+1	3	8	事業費率が改善	1.45 円/ルピー (△5.8%)
	AYA SOMPO (ミャンマー)	1	+1	2	2	0	+0	0	0	—	0.0785 円/チャット (-)
南米	Sompoセグロス (ブラジル)	305	△64	702	507	△6	△8	15	△20	第1四半期に計上したIBNR積増、および低調な運用収益がマイナス寄与	19.94 円/リアル (△29.3%)
上記以外(非連結)※1		16	△0	44	32	5	+1	0	2	—	—
合計		4,504	+1,004	6,447	7,249	74	△202	510	275	—	—

※1 Sompoタイランド、PGAソンプ(フィリピン)、ユナイテッドインシュアランス(ベトナム)の合計

※2 ユニバーサルソンプの為替レートは2020年9月末時点、AYA SOMPOの為替レートは2020年3月末時点、通期業績予想(今回予想)における前提為替レートは2020年9月末時点を使用

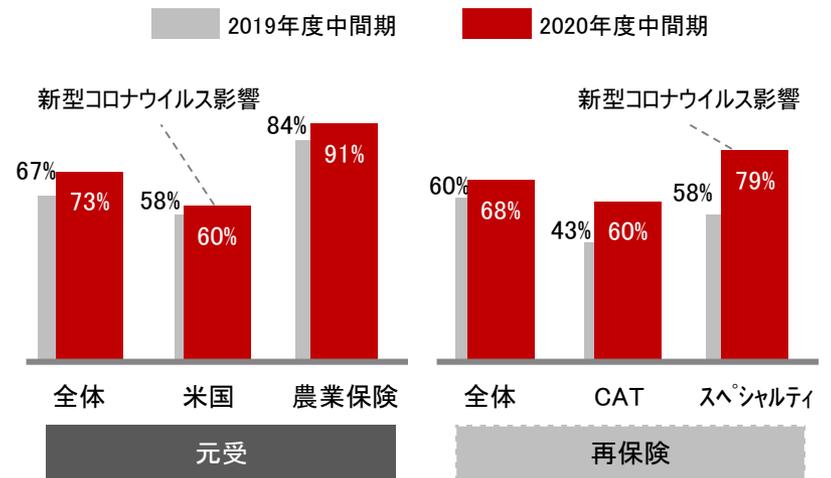
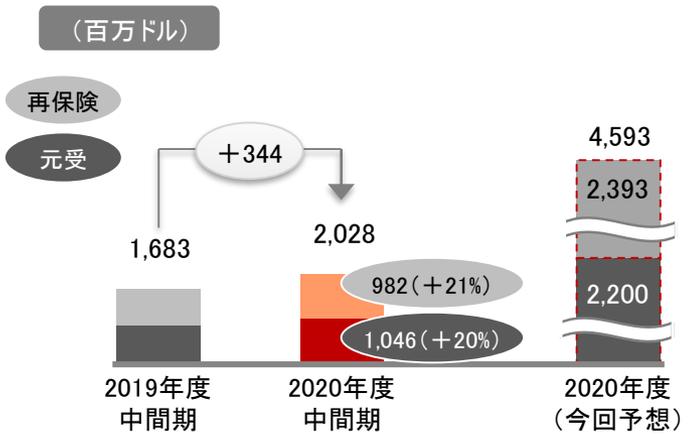
修正利益の増減要因(2020年度中間期実績)

修正利益の増減要因(2020年度通期予想)



既経過保険料の推移

主要セグメント別損害率



(参考)SI業績概況②

	2019年度	2020年度中間期		2020年度		
	(実績)	(実績)	対前年増減	(今回予想)	対前年増減	
(百万ドル)						
グロス保険料	6,787	5,630	+1,306	8,936	+2,148	→ 順調なレートアップが主因
正味保険料	3,921	3,564	+1,039	5,661	+1,740	
既経過保険料	3,603	2,028	+344	4,593	+989	
発生保険金	2,372	1,435	+365	3,206	+834	
事業費	1,095	579	+78	1,258	+162	
損害率※1	65.8%	70.8%	+7.2pt	69.8%	+4.0pt	
事業费率※1	30.4%	28.6%	△1.2pt	27.4%	△3.0pt	→ 社费率改善が主因
コンバインド・レシオ※1	96.2%	99.3%	+6.0pt	97.2%	+1.0pt	
保険引受利益	143	△28	△143	120	△22	
資産運用利益	301	78	△74	209	△91	
その他損益	177	△10	△199	△46	△224	→ 前年度の有価証券未実現益の剥落
当期純利益	553	8	△389	226	△327	
(参考) 為替損益	+6	+19	+23	+16	+10	
修正利益						
有価証券売却・減損損失等※2	△274	△48	+184	△100	+174	
税効果	+35	+6	△23	+14	△21	
修正利益	320	△14	△204	156	△164	

※1 損害率、事業费率、コンバインド・レシオ算出における分母は既経過保険料

※2 未実現損益を含む

(参考) 農業保険既経過保険料の認識タイミング(季節性イメージ)

1Q:10~15% 2Q:25~30% 3Q:30~35% 4Q:25~30%

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

6. ERM・資産運用

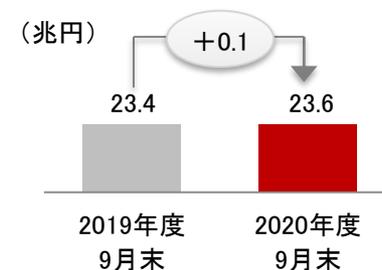
- ◆ 新型コロナウイルスなどを背景として保険料等収入は減少したものの、当期純利益は+24億円の増益
- ◆ 上半期の状況を踏まえ、2020年度当期純利益の通期業績予想を175億円に上方修正

主要業績

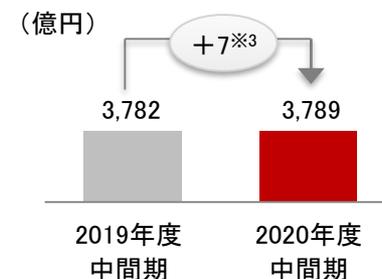
(単位:億円)	2019年度 中間期	2020年度 中間期	増減		2020年度 (今回予想)
新契約年換算保険料	120	113	△6	(△5.8%)	270
保険料等収入※1	2,177	2,153	△23	(△1.1%)	4,462
保険金等支払	349	353	+3	(+1.0%)	729
事業費	421	407	△14	(△3.4%)	911
資産運用損益	227	242	+15	(+6.9%)	486
(うち一般勘定)	225	230	+5	(+2.3%)	470
基礎利益	160	192	+32	(+20.3%)	281
経常利益※1	158	187	+29	(+18.4%)	288
当期純利益	94	119	+24	(+26.3%)	175
修正利益	171	180	+9	(+5.2%)	325

※1 法令に則った生命保険会社の様式に基づく数値(連結様式とは異なる)

(参考)保有契約高※2



(参考)保有契約年換算保険料※2

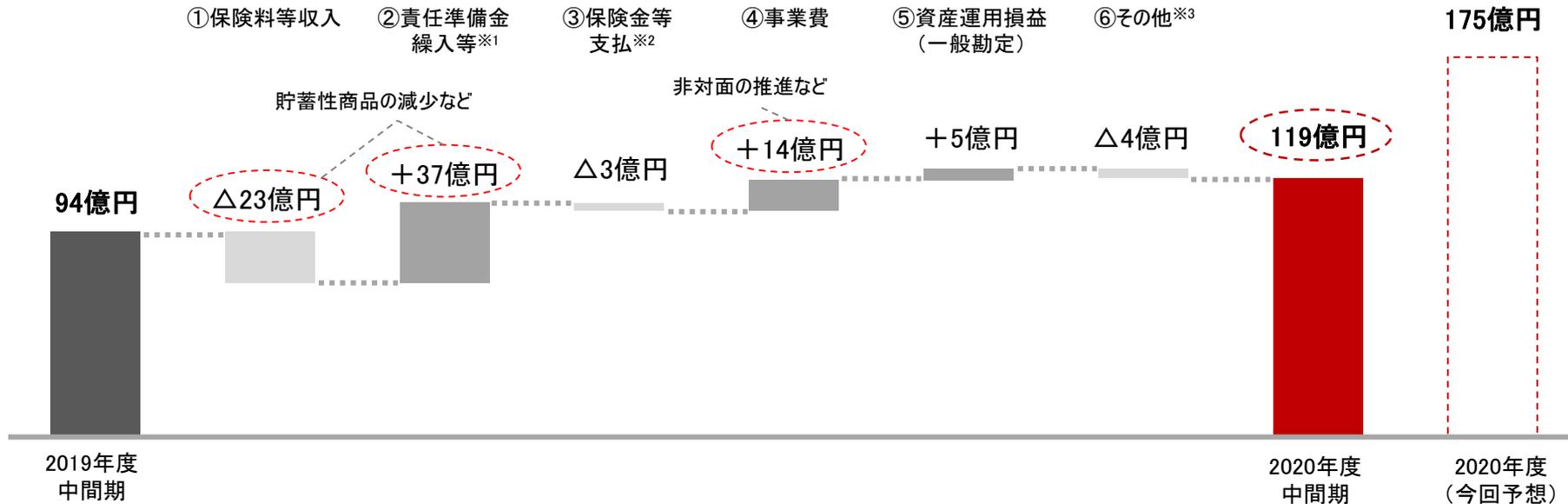


※2 個人保険と個人年金保険の合計

※3 うち保障性商品+55億円

◆ 医療保険の新商品発売などにより、新契約年換算保険料は2020年7-9月期に持ち直し

当期純利益の増減要因



	①保険料等収入	②責任準備金繰入等	③保険金等支払	④事業費	⑤資産運用損益(一般勘定)	⑥その他	当期純利益
2019年度中間期	2,177億円	△1,451億円	△349億円	△421億円	225億円	△85億円	94億円
2020年度中間期	2,153億円	△1,413億円	△353億円	△407億円	230億円	△89億円	119億円
2020年度(今回予想)	4,462億円	△2,955億円	△729億円	△911億円	470億円	△162億円	175億円

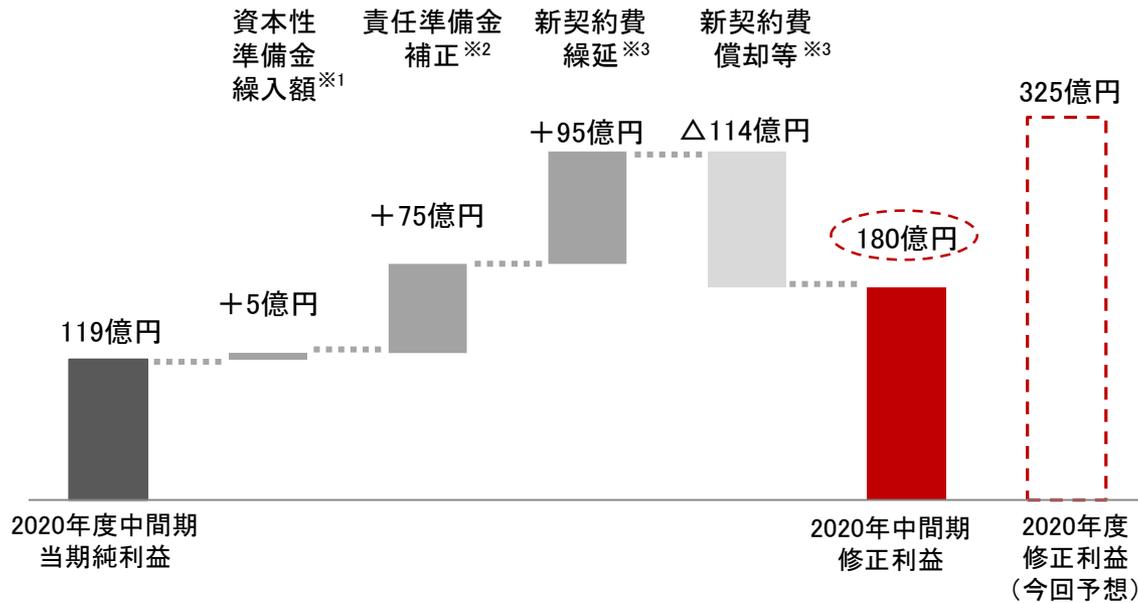
※1 解約返戻金、満期保険金、生存給付金、年金、その他返戻金支払影響および特別勘定の資産運用損益を含む

※2 保険金備金(除く満期保険金備金)、給付金備金(除く生存給付金備金)繰入取崩影響を含む

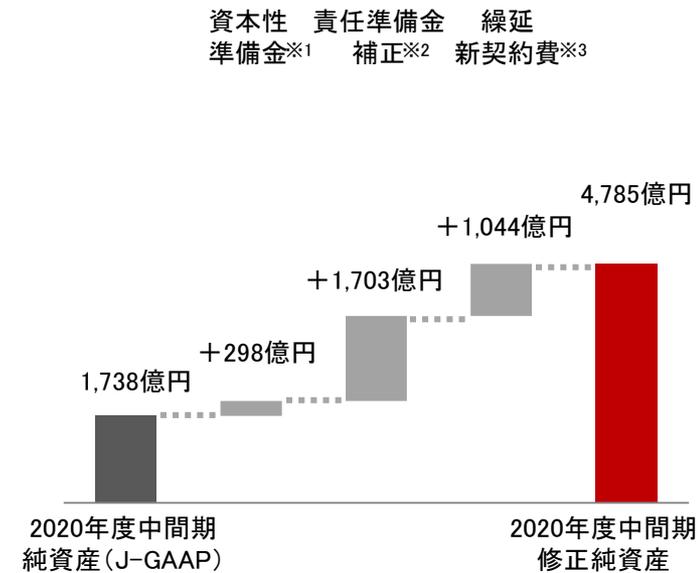
※3 その他経常損益、特別損益、契約者配当準備金繰入、法人税等の合計

◆ 修正利益は180億円と、通期業績予想:325億円に対する進捗率は56%

当期純利益から修正利益へのコンバージョン



(参考)修正純資産



※1 危険準備金、価格変動準備金(税引後)

※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算(税引後)

※3 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却(税引後)

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

6. ERM・資産運用

◆ 介護事業の修正利益は、新型コロナウイルス関連費用などにより△2億円減益

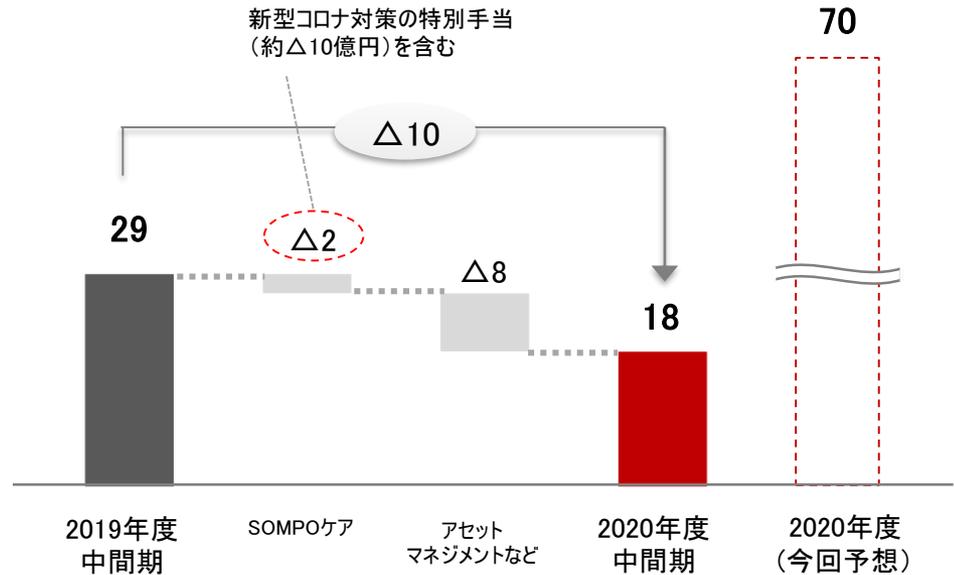
介護事業(SOMPOケア)の業績

(単位:億円)	2020年度 中間期		2020年度
	(実績)	(増減)	(今回予想)
売上高	653	+20	1,305
修正利益	23	△2	65
入居率※1			
(そんぼの家)	91.9%	△1.1pt	91.8%
(そんぼの家S)	92.6%	△1.4pt	91.7%
(ラヴィーレ)	88.5%	△0.2pt	88.4%

※1 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
 そんぼの家は旧SOMPOケアの介護付きホーム、
 そんぼの家Sは同社のサービス付き高齢者向け住宅、
 ラヴィーレは旧SOMPOケアネクストの介護付きホームを示すブランド名

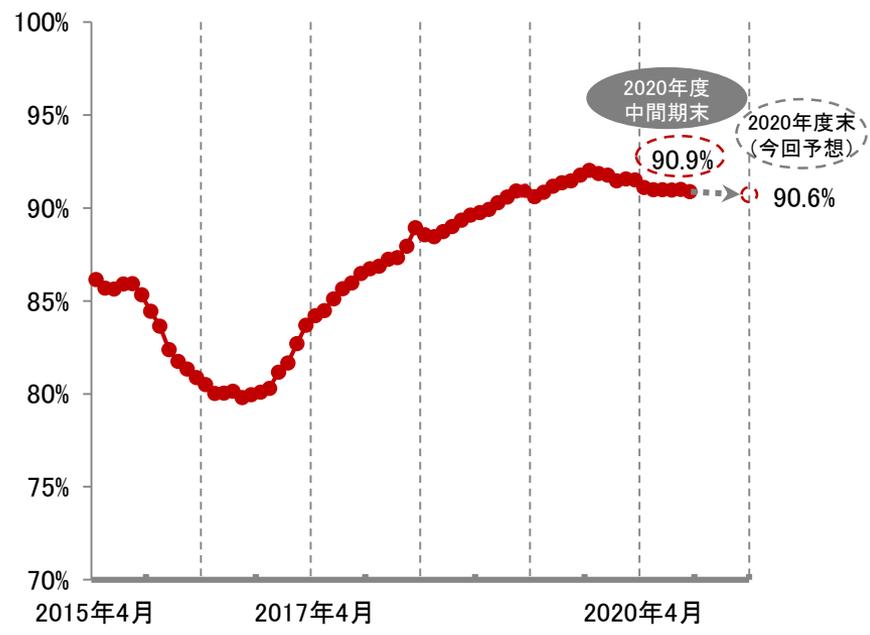
介護・ヘルスケア事業等※2の修正利益

(単位:億円)

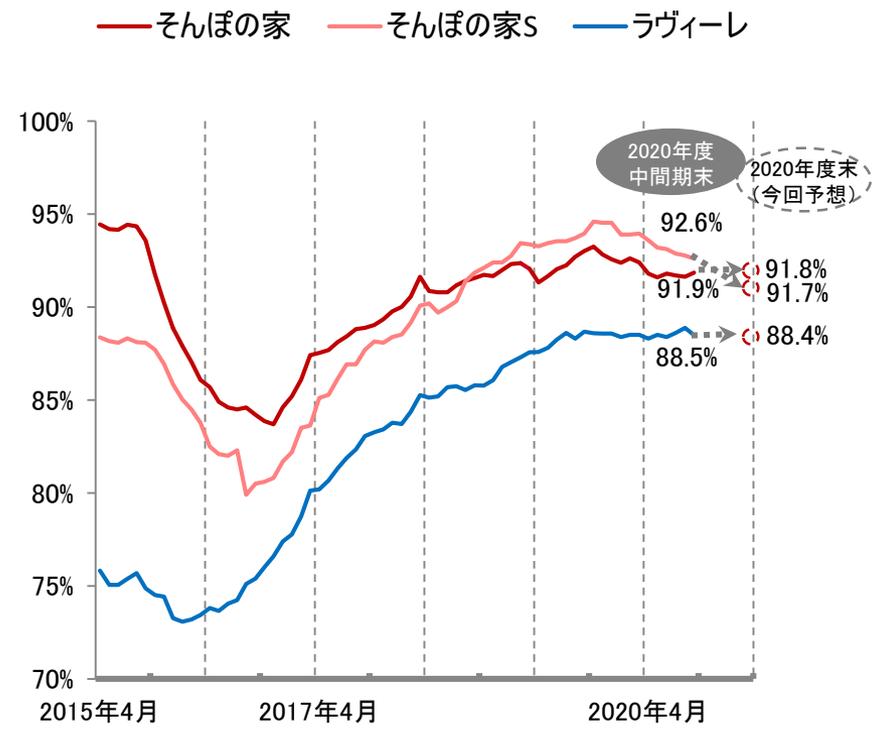


※2 介護・ヘルスケア事業等は、SOMPOケア、アセットマネジメントなどの合計

入居率※の推移



(参考)ブランド別入居率の推移



※ 旧SOMPOケア・旧SOMPOケアネクストの入居率を統合して記載

1. 連結業績

2. 国内損保事業

3. 海外保険事業

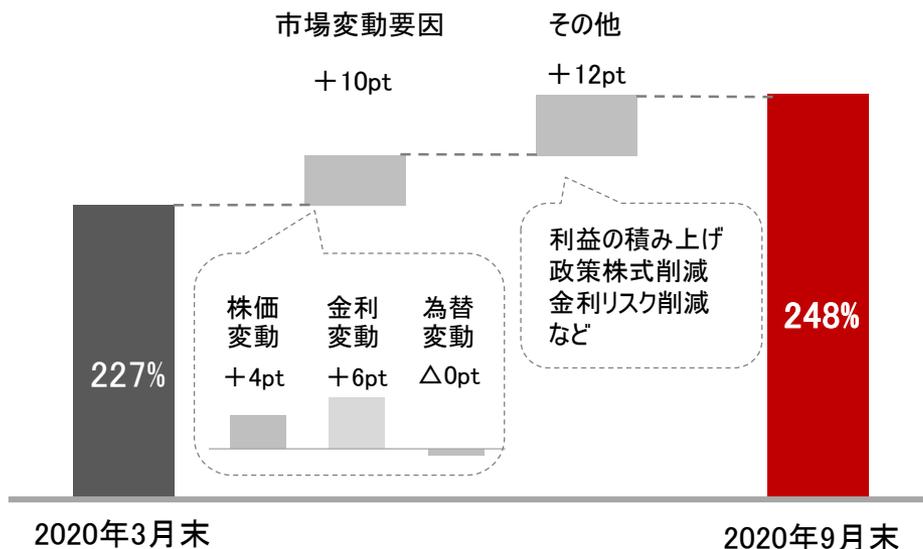
4. 国内生保事業

5. 介護・ヘルスケア事業等

6. ERM・資産運用

財務健全性: ESR(99.5%VaR)

◆ 2020年9月末のESR(99.5%VaR)は248%と、ターゲットレンジ内の資本水準を維持

ESR(99.5%VaR)^{※1}の推移

※1 ソルベンシー II に準拠した算出方法

ESR(99.5%VaR)におけるターゲット資本水準は、概ね180%~250%

250%水準: 資本効率(ROE)の観点を踏まえた水準

180%水準: ストレステストの結果などを踏まえ、

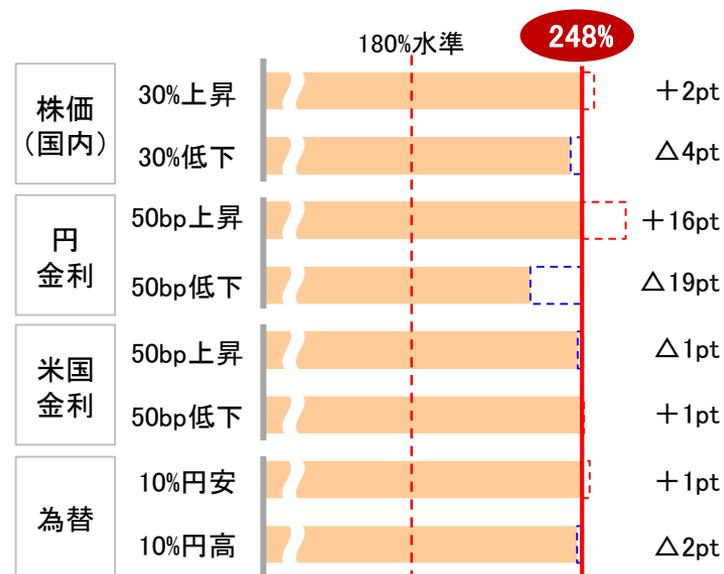
財務健全性を安定的に確保可能な水準

恒常的にターゲットレンジ外の水準となる場合の代表的な対応

【250%超】 追加的リスクテイク(成長投資)の検討、自己株式取得等による株主還元拡充など

【180%未満】 各種リスク削減策の実施、ハイブリッド債等による資本増強の検討、内部留保強化など

ESR(99.5%VaR)の感応度分析



(参考)市場環境

	2020年9月末	(増減 ^{※2})
国内株価(日経平均株価)	23,185円	(+22.6%)
国内金利(30年物国債利回り)	0.60%	(+17bp)
米国金利(10年物国債利回り)	0.68%	(+1bp)
為替(米ドル円レート)	105.80円	(△2.8%)

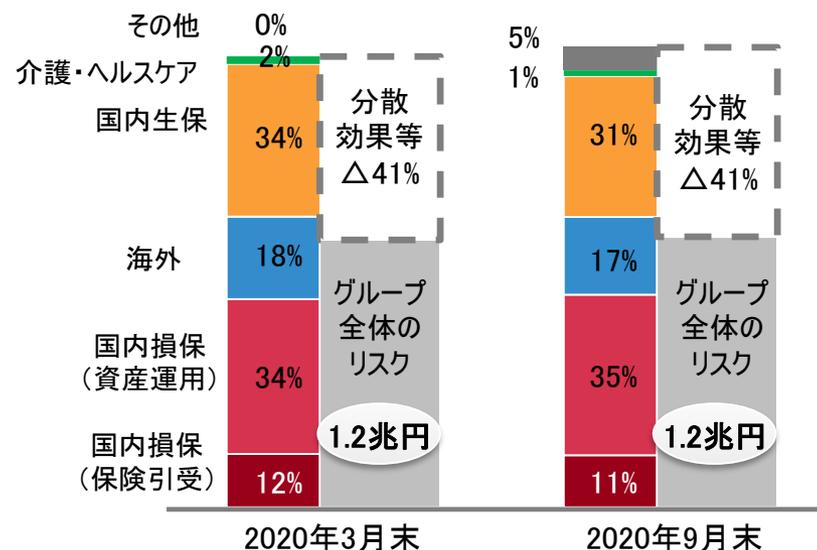
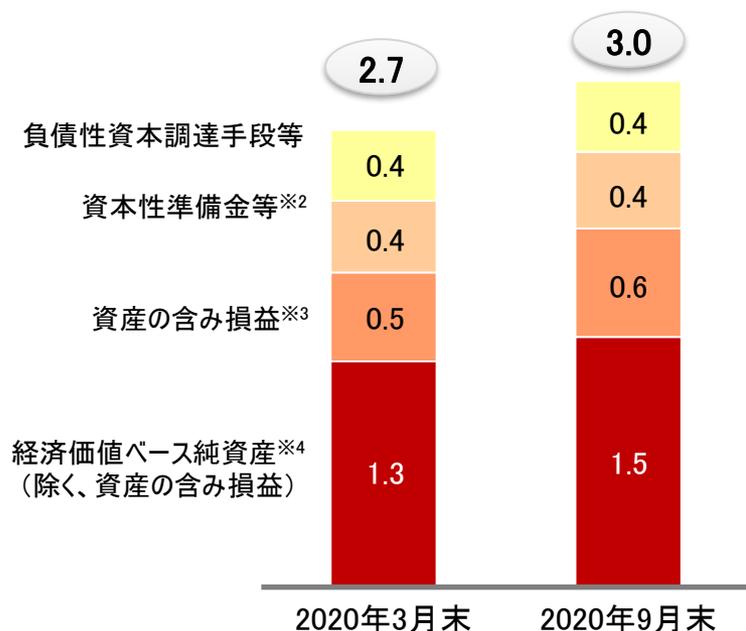
※2 2020年3月末対比

(参考)実質自己資本・リスク量のブレイクダウン

実質自己資本※1

リスク量※5

(兆円)



※1 実質自己資本＝単体BS純資産合計額＋保有契約価値－のれん等＋時価評価しない資産の含み損益＋資本性準備金等＋負債性資本調達手段等

※2 価格変動準備金、異常危険準備金など(税引後)

※3 時価評価しない資産を含めた有価証券等の含み損益

※4 単体BS純資産合計額に生損保の保有契約価値などを加算(のれんや非支配株主持分等は控除)

※5 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測

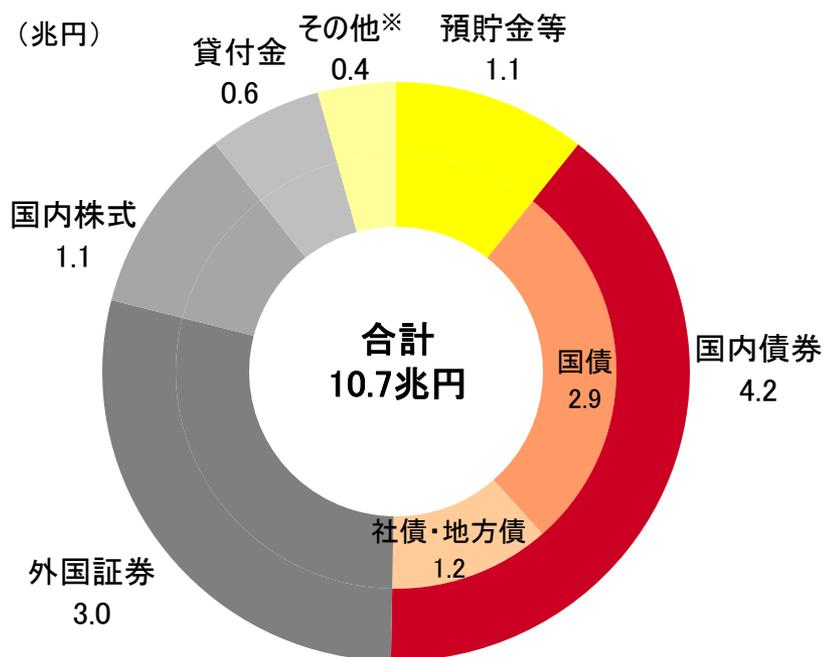
事業毎のリスク量: 事業間のリスク分散効果控除前(税引前)

グループ全体のリスク: 事業毎のリスク量合計－分散効果－税効果

資産ポートフォリオ(グループ連結ベース)

◆ 負債特性や流動性・安全性などを踏まえ、債券を中心とした安定的なポートフォリオを構築

運用資産額(2020年9月末 グループ連結ベース)



グループ会社別運用資産額

(単位: 億円)

	運用資産額	構成比
損保ジャパン	53,612	49.8%
海外グループ会社	15,158	14.1%
ひまわり生命(一般勘定)	36,142	33.5%
セゾン自動車火災	630	0.6%
国内その他	2,191	2.0%
合計	107,735	100%

※ 土地・建物、非連結子会社株式など

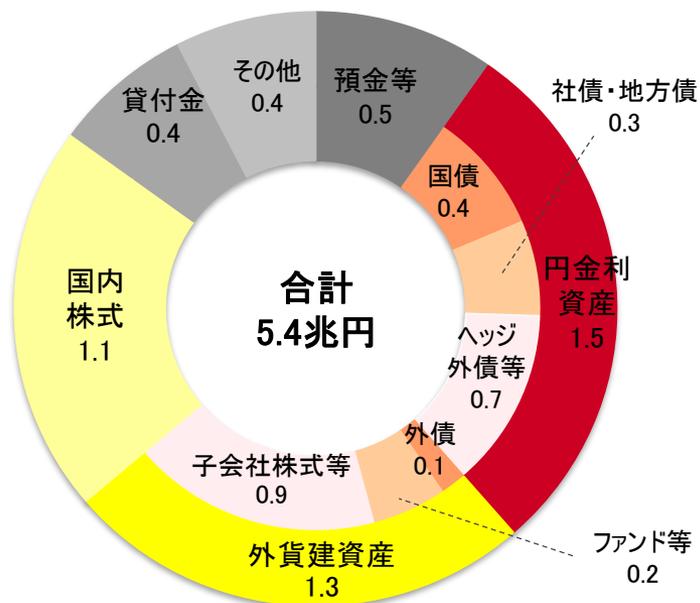
資産ポートフォリオ(損保ジャパン)

◆ 政策株式の削減、分散投資の推進を基本とするポートフォリオ・マネジメントを継続

運用資産額(2020年9月末 損保ジャパン単体ベース)

【一般勘定】

(兆円)



インカム利回り(一般勘定)^{※1}の推移



格付別構成比^{※2}

格付	構成比
社内格付	
BBB格以上	100%
BB格以下	0%

デレージョン(年)

	2020年3月末	2020年9月末
資産	7.9	7.7
負債	8.4	8.4

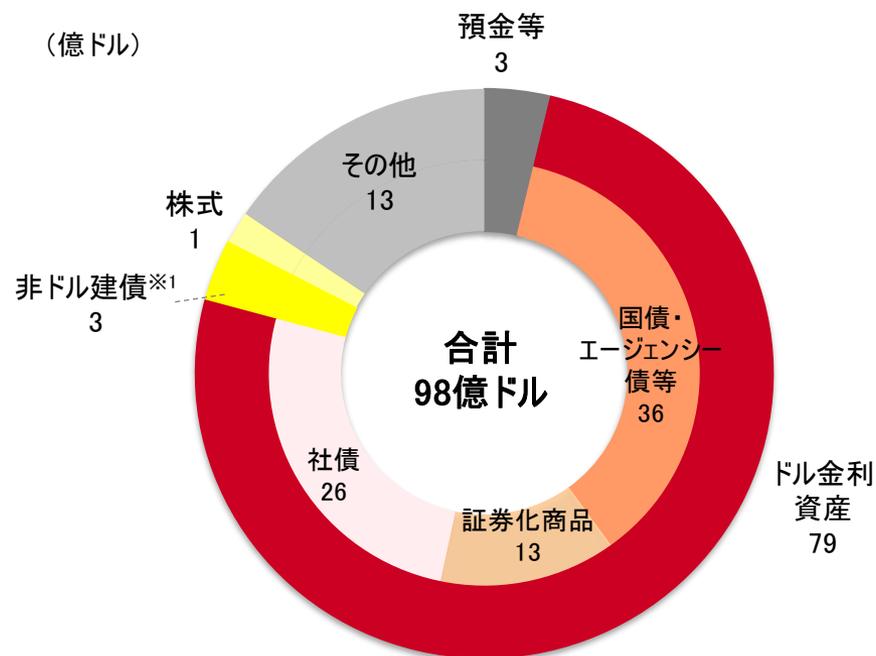
※1 海外グループ会社株式等を除く

※2 円金利資産、外貨建債券の合計

資産ポートフォリオ(SI)

◆ ドル金利資産への投資をベースとしつつ、負債特性を踏まえ、流動性・安全性を重視した運用を継続

運用資産額(2020年6月末 SI連結ベース)



格付別構成比※2

格付	構成比
BBB格以上	91%
BB格以下	9%

デュレーション(年)

	2019年 12月末	2020年 6月末
資産	3.0	2.8
負債	3.0	3.3

(参考)2020年6月末のインカム利回り(一部ファンドの未実現損益等の変動を含む)は2.36%

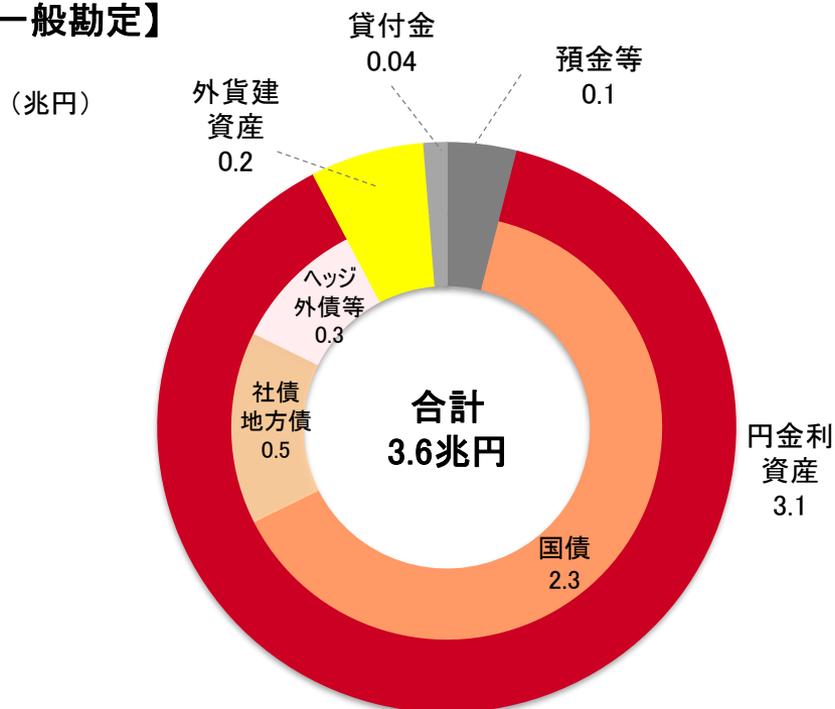
※1 一部預金含む
※2 債券資産の合計

資産ポートフォリオ(ひまわり生命)

- ◆ 円金利資産を中心としたALM重視のポートフォリオを構築
- ◆ 国内の低金利環境を踏まえ、社債投資等への配分を若干拡大

運用資産額(2020年9月末 ひまわり生命単体ベース)

【一般勘定】



インカム利回り(一般勘定)の推移



格付別構成比*

社内格付	構成比
BBB格以上	100%
BB格以下	-

デレージョン(年)

	2020年 3月末	2020年 9月末
資産	14	15
負債	28	27

(参考)2020年9月末の特別勘定の残高:213億円(主に国内株式・債券で運用)

※ 円金利資産、外貨建債券の合計

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】



SOMPOホールディングス株式会社

IR室

電話番号 : 03-3349-3913

email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>